

令和元年度 下関市地域公共交通会議（第1回）

日 時 令和元年6月24日（月）13：30～
場 所 下関市唐戸町4-1 カラトピア5階ホール

次 第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議 事
 - （1）平成30年度市町村運営有償運送の運行状況について
 - ・下関市生活バス
 - ・下関市外出支援サービス
 - （2）地域内フィーダー系統確保維持計画について
 - （3）下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について
- 4 閉 会

令和元年度 第1回下関市地域公共交通会議 配席図

日時：令和元年6月24日(月)13時30分～

会場：下関市唐戸町4-1 カラトピア5階ホール

公立大学法人
下関市立大学
杉浦 勝章 会長

下関市連合自治会
藤井 勲 副会長

サンデン交通株式会社 辻野 透 様		下関警察署 梅本 正人 様
ブルーライン交通株式会社 上野 茂之 様		山口県下関土木建築事務所 山本 英信 様
一般社団法人 山口県タクシー協会 大下 静夫 様		社会福祉法人 下関市社会福祉協議会 山本 美佐枝 様
西日本旅客鉄道株式会社 下関管理駅 室積 幸七 様		下関商工会議所 金子 友美 様
全国交通運輸労働組合総連合 中国地方総支部山口県支部 清水 英治 様		下関市建設部 江崎 暢宏 様
国土交通省中国地方整備局 山口河川国道事務所 河上 伸一 様		下関市港湾局 工藤 健一 様代理 藤原 良二 様
中国運輸局山口運輸支局 遠北 俊貴 様		下関市都市整備部 佐々木 美紀 様
事務局		
都市整備部 都市整備部 交通対策課 交通対策課 交通対策課 部次長 理事 課長 課長補佐 係長		
事務局		
長寿 支援課	菊川 総合支所	豊田 総合支所
	豊北 総合支所	交通 対策課
事務局		
菊川 総合支所	豊田 総合支所	豊北 総合支所
		交通 対策課
随行者		

下関市地域公共交通会議委員名簿

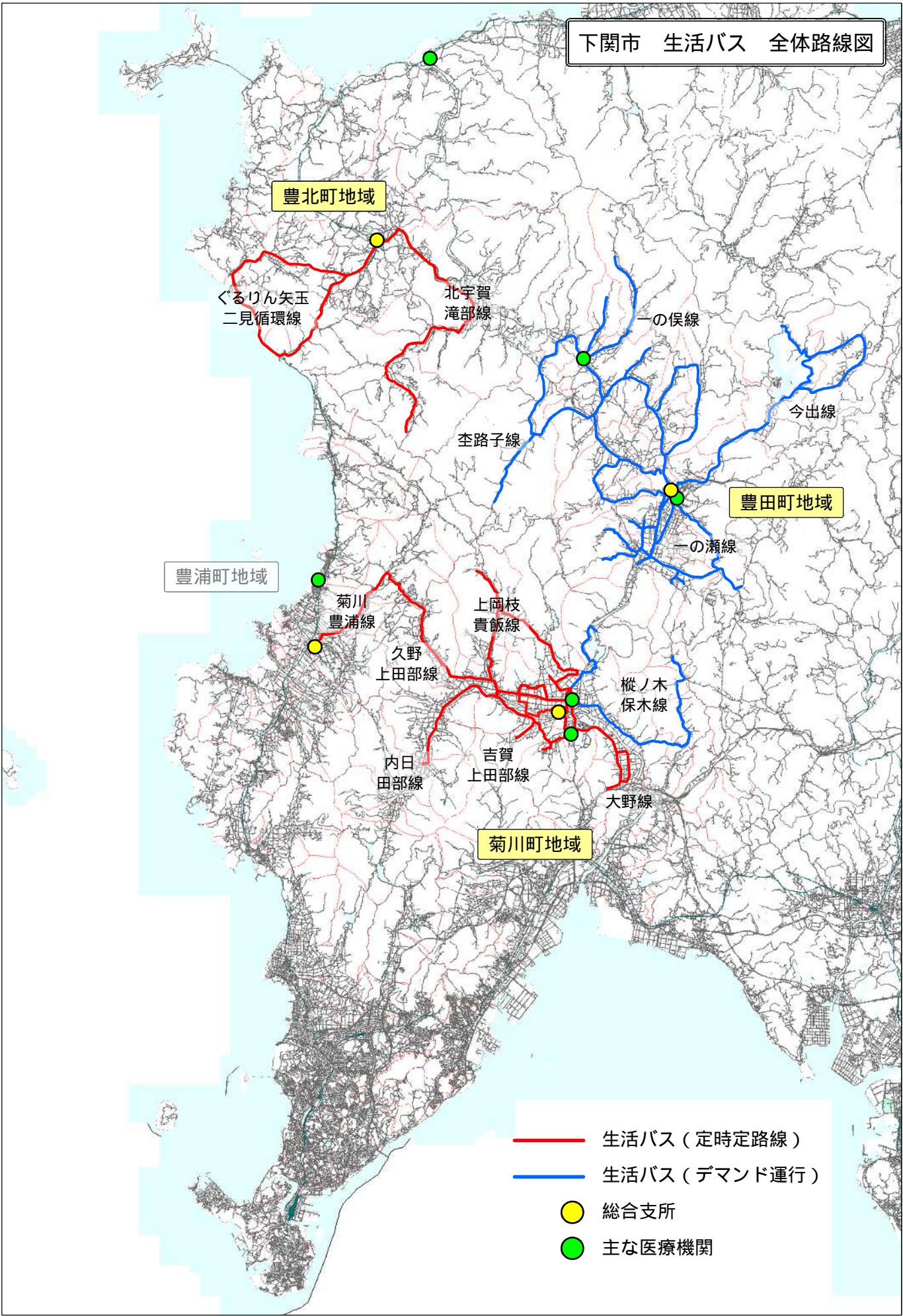
	所属団体名	役職	氏名
1	下関市連合自治会	会長	ふじ い いさお 藤 井 勲
2	サンデン交通株式会社	取締役 自動車部長	つじ の とおる 辻 野 透
3	ブルーライン交通株式会社	代表取締役 社長	うえ の しげ ゆき 上 野 茂 之
4	一般社団法人 山口県タクシー協会	理事	おお した しず お 大 下 静 夫
5	西日本旅客鉄道株式会社 下関管理駅	管理駅長	むろ づみ こう しち 室 積 幸 七
6	全国交通運輸労働組合総連合 中国地方総支部山口県支部	執行委員長	し みず えい じ 清 水 英 治
7	国土交通省中国地方整備局 山口河川国道事務所	交通対策課長	かわ かみ しんいち 河 上 伸 一
8	中国運輸局山口運輸支局	首席運輸企画 専門官	えん きた とし たか 遠 北 俊 貴
9	下関警察署	交通官 兼 交通総務課長	うめ もと まさと 梅 本 正 人
10	山口県下関土木建築事務所	所長	やま もと ひで のぶ 山 本 英 信
11	社会福祉法人下関市社会福祉協議会	在宅福祉課長	やま もと み さ え 山 本 美 佐 枝
12	公立大学法人下関市立大学	准教授	すぎ うら かつ あき 杉 浦 勝 章
13	下関商工会議所	振興部 産業振興課長	かね こ とも み 金 子 友 美
14	下関市建設部	部長	え さき のぶ ひろ 江 崎 暢 宏
15	下関市港湾局	局長	く どう けん いち 工 藤 健 一
16	下関市都市整備部	部長	さ さ き み き 佐 々 木 美 紀

【 議 事 1 】 資 料

平成30年度 市町村運営有償運送 下関市生活バス・下関市外出支援サービスの 運行状況について

- ・ - 1 下関市生活バス 全体路線図
- ・ - 2 路線概要
- ・ - 3 利用者数と人口の推移
- ・ - 4 市町村福祉輸送（下関市外出支援サービス）の
実績について

下関市 生活バス 全体路線図



下関市生活バス 路線概要

路線名		運行系統		キロ程	運行回数
菊川	内日・田部線	起 点	バスターミナル	11.5km	12便/日
		経過地	吉賀・檜崎・日新		
		終 点	内日河原		
	久野・上田部線	起 点	バスターミナル	18.2km	4便/日
		経過地	上田部・七見・久野		
		終 点	多々良		
	菊川・豊浦線	起 点	バスターミナル	24.9km	6便/日
		経過地	上田部・久野・川棚		
終 点		川棚駅			
上岡枝・貴飯循環線	起 点	バスターミナル	25.7km	4便/日	
	経過地	上岡枝・貴飯・吉賀			
	終 点	バスターミナル			
吉賀・上田部循環線	起 点	バスターミナル	19.7km	2便/日	
	経過地	上田部・七見・吉賀			
	終 点	バスターミナル			
大野循環線	起 点	バスターミナル	19.0km	3便/日	
	経過地	上大野・下大野			
	終 点	バスターミナル			
縦ノ木・保木線 (予約制)	起 点	バスターミナル	21.9km	4便/日	
	経過地	中山・保木・轡井			
	終 点	縦ノ木			
豊田	空路子線 (予約制)	起 点	豊田総合支所	23.0km	3便/日
		経過地	下空路子・下八道・鷹子・庭田		
		終 点	上空路子		
	一の俣線 (予約制)	起 点	豊田総合支所	17.9km	3便/日
		経過地	一ノ俣・上浮石・秋葉・稲見		
		終 点	佐野		
	今出線 (予約制)	起 点	豊田総合支所	18.2km	3便/日
		経過地	今出・台		
終 点		地吉			
一の瀬線 (予約制)	起 点	豊田総合支所	17.5km	3便/日	
	経過地	日高萩			
	終 点	中の瀬			
豊北	北宇賀・滝部線	起 点	滝部駅	14.0km	3便/日
		経過地	農協田耕支所		
		終 点	笹の本		
	ぐるりん矢玉・二見循環線	起 点	豊北総合支所	18.1km	3便/日
		経過地	矢玉		
終 点		豊北総合支所			

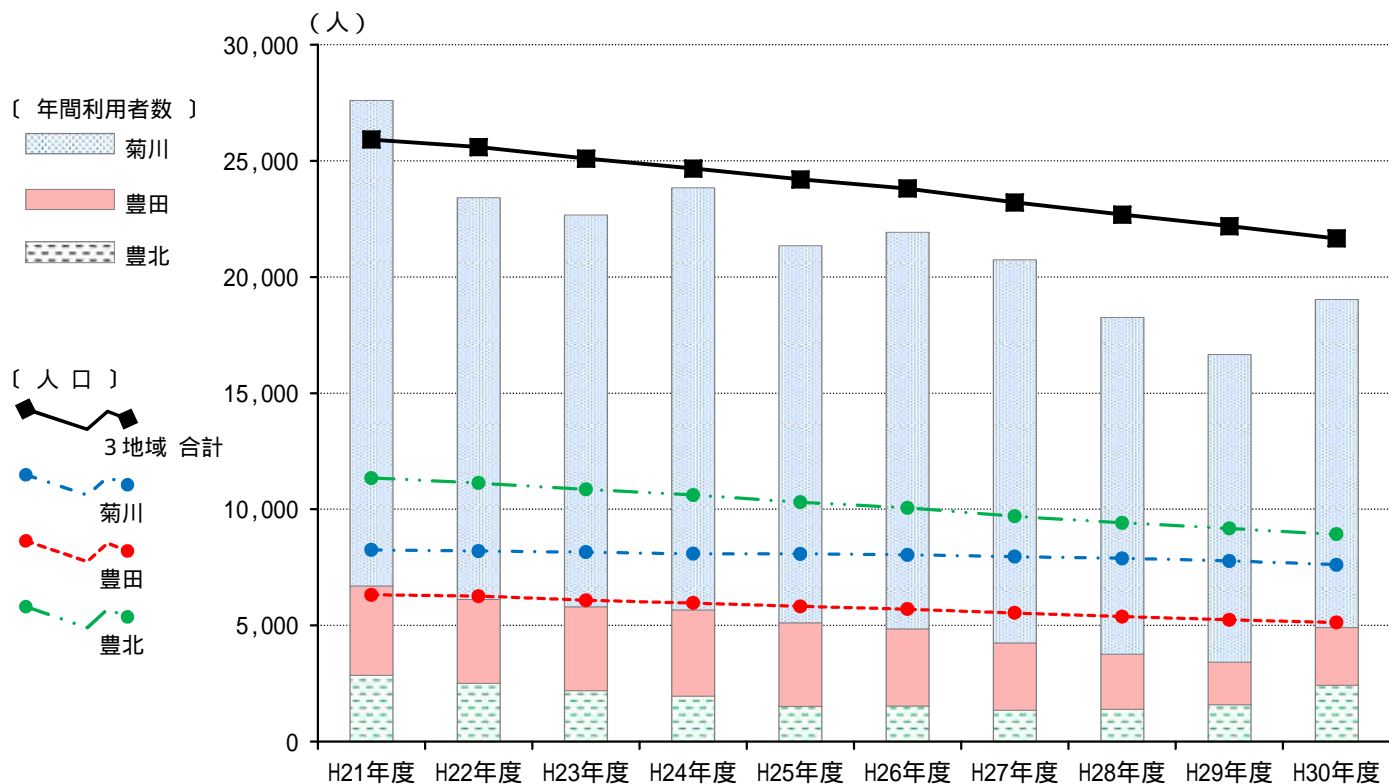
【生活バス利用者数と、人口の推移】

(人)

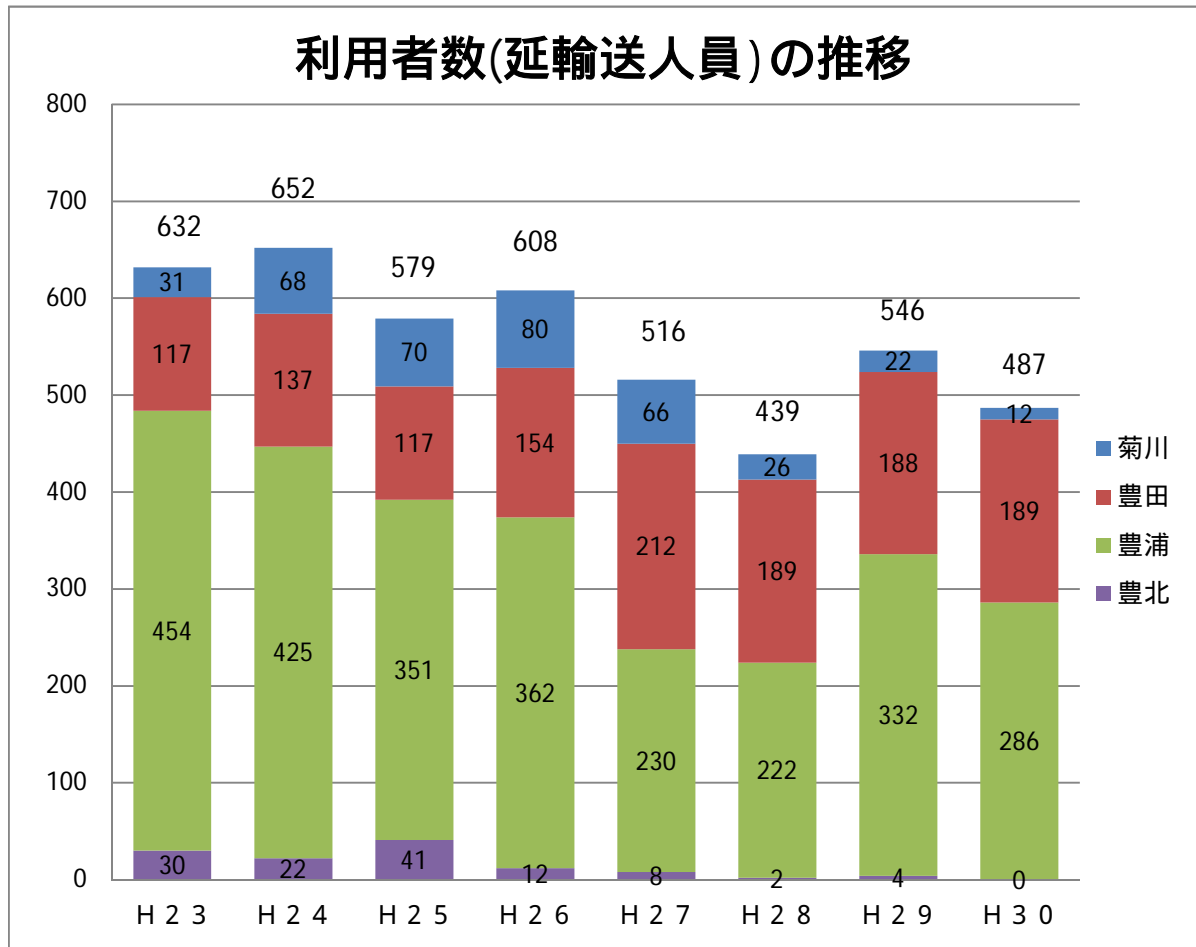
年間利用者数 (4月～3月)	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
内日・田部線	7,931	5,739	5,071	5,301	4,141	4,334	3,876	3,695	3,046	2,893
久野・上田部線	1,935	1,753	2,231	2,265	2,117	1,855	1,931	1,492	1,011	1,243
菊川・豊浦線	4,147	3,999	3,574	3,763	3,600	3,464	3,012	2,787	3,230	4,364
上岡枝・貴飯循環線	2,207	2,374	2,259	2,984	3,160	2,919	2,933	2,699	2,475	2,447
吉賀・上田部循環線	522	438	440	351	288	321	288	263	398	268
大野循環線	2,385	1,464	2,011	2,264	1,915	2,159	2,101	1,443	1,216	1,269
縦ノ木・保木線	1,782	1,516	1,286	1,240	1,011	2,013	2,351	2,110	1,864	1,629
菊川	20,909	17,283	16,872	18,168	16,232	17,065	16,492	14,489	13,240	14,113
空路子線	784	845	854	1,106	1,299	1,133	887	581	504	805
一の俣線	1,216	1,188	1,296	1,332	1,032	874	732	624	424	587
今出線	1,209	1,128	1,038	990	877	936	915	728	516	680
一の瀬線	628	458	409	290	380	374	358	446	388	413
豊田	3,837	3,619	3,597	3,718	3,588	3,317	2,892	2,379	1,832	2,485
北宇賀・滝部線	1,445	1,196	1,000	896	708	617	534	501	492	741
ぐるりん矢玉・二見循環線	1,422	1,320	1,209	1,066	825	926	823	900	1,107	1,696
豊北	2,867	2,516	2,209	1,962	1,533	1,543	1,357	1,401	1,599	2,437
合計	27,613	23,418	22,678	23,848	21,353	21,925	20,741	18,269	16,671	19,035

地区別人口 (人)	菊川	豊田	豊北	人口計						
菊川	8,253	8,203	8,157	8,089	8,078	8,041	7,965	7,887	7,780	7,611
豊田	6,319	6,263	6,086	5,968	5,826	5,706	5,539	5,384	5,243	5,126
豊北	11,346	11,130	10,857	10,614	10,303	10,063	9,702	9,418	9,173	8,925
人口計	25,918	25,596	25,100	24,671	24,207	23,810	23,206	22,689	22,196	21,662

H29-H30 比較	人口	利用者数
菊川	DOWN ↘ - 2.2%	UP ↗ + 6.6%
豊田	DOWN ↘ - 2.2%	UP ↗ + 35.6%
豊北	DOWN ↘ - 2.7%	UP ↗ + 52.4%
全体	DOWN ↘ - 2.4%	UP ↗ + 14.2%



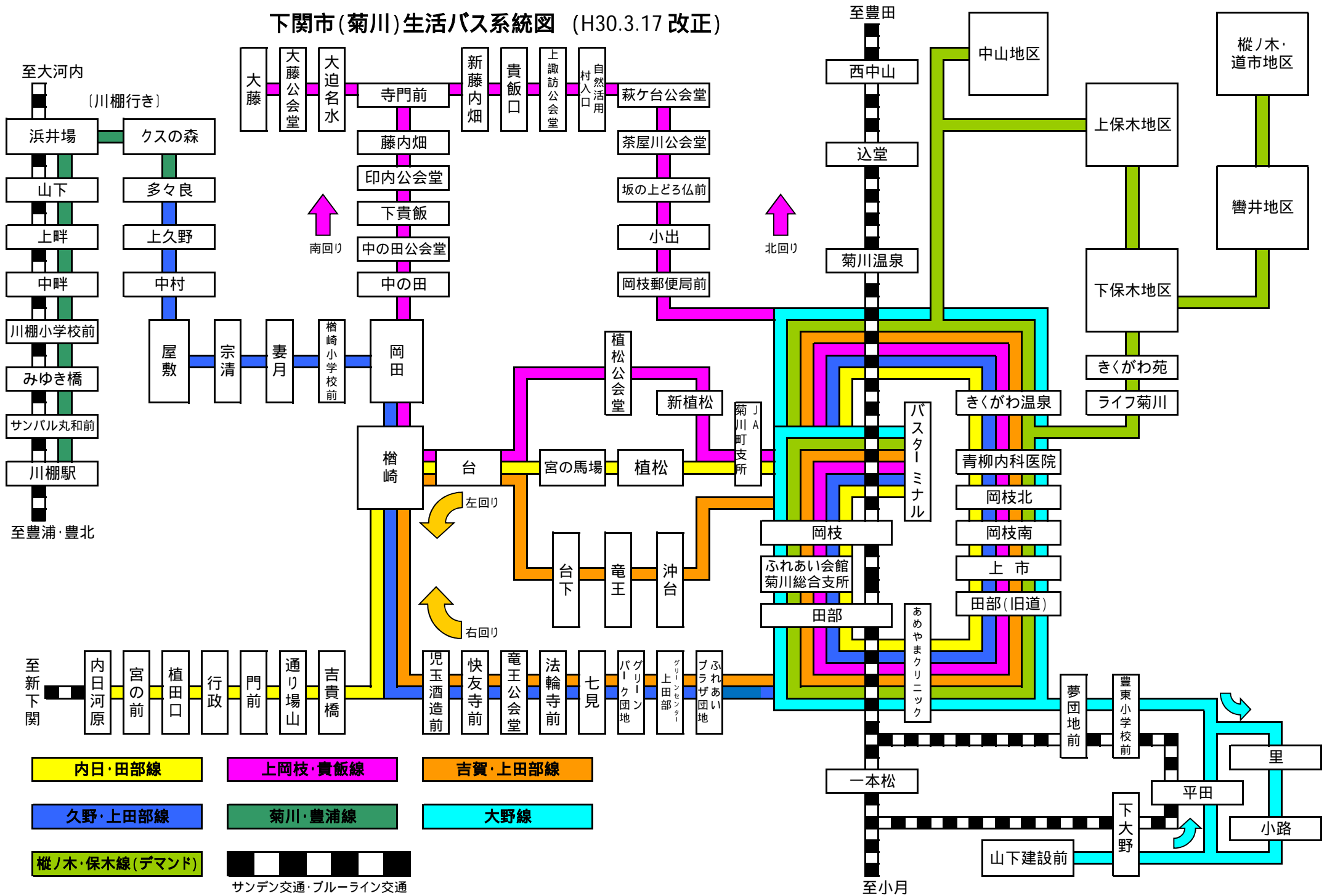
市町村福祉輸送(下関市外出支援サービス)の実績について



利用者数(延輸送人員)の推移 (単位:人)

	菊川	豊田	豊浦	豊北	合計
H 2 3	31	117	454	30	632
H 2 4	68	137	425	22	652
H 2 5	70	117	351	41	579
H 2 6	80	154	362	12	608
H 2 7	66	212	230	8	516
H 2 8	26	189	222	2	439
H 2 9	22	188	332	4	546
H 3 0	12	189	286	0	487

下関市(菊川)生活バス系統図 (H30.3.17 改正)



下関市（豊田）生活バス系統図

空路子線

一の俣線

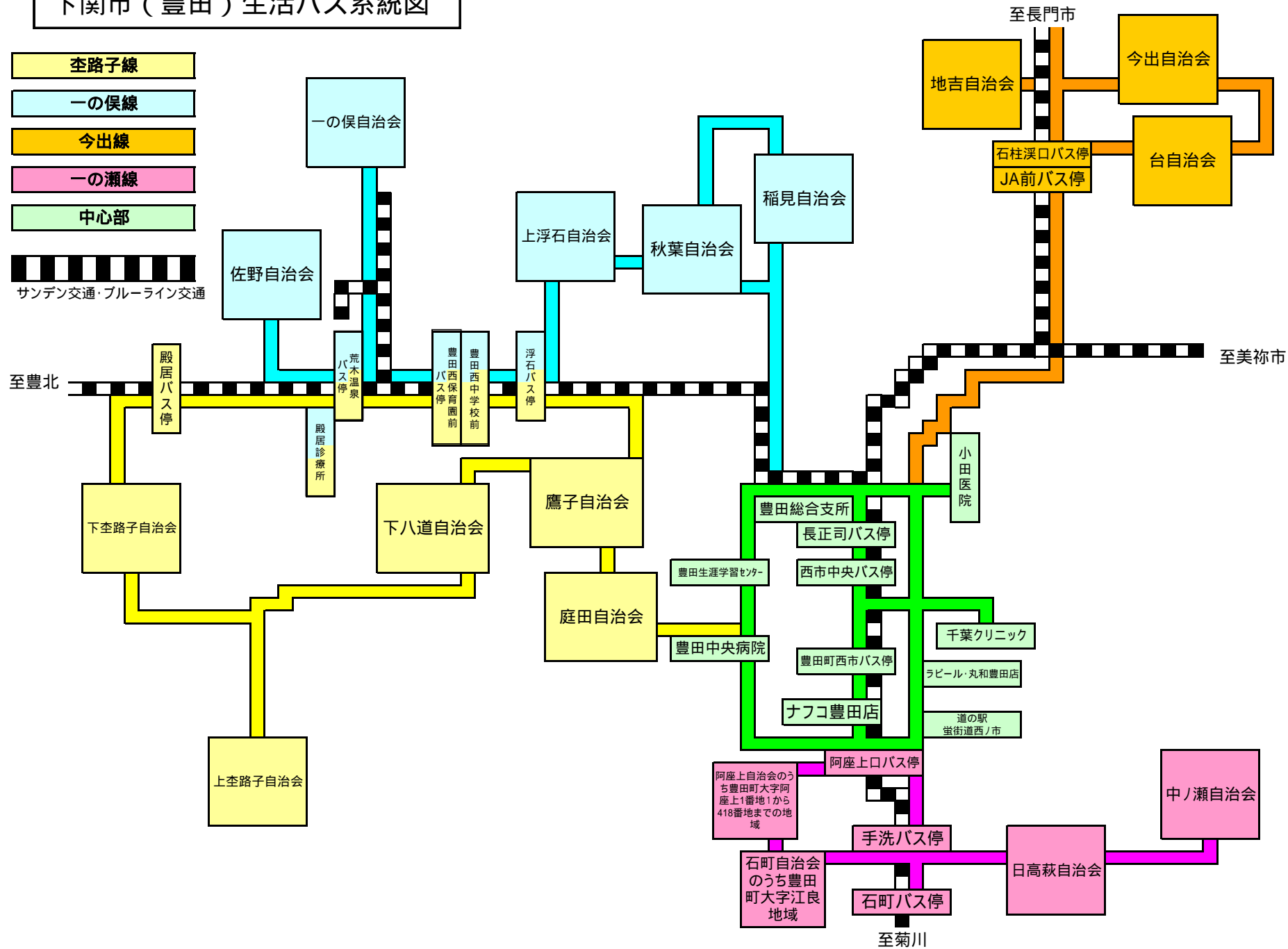
今出線

一の瀬線

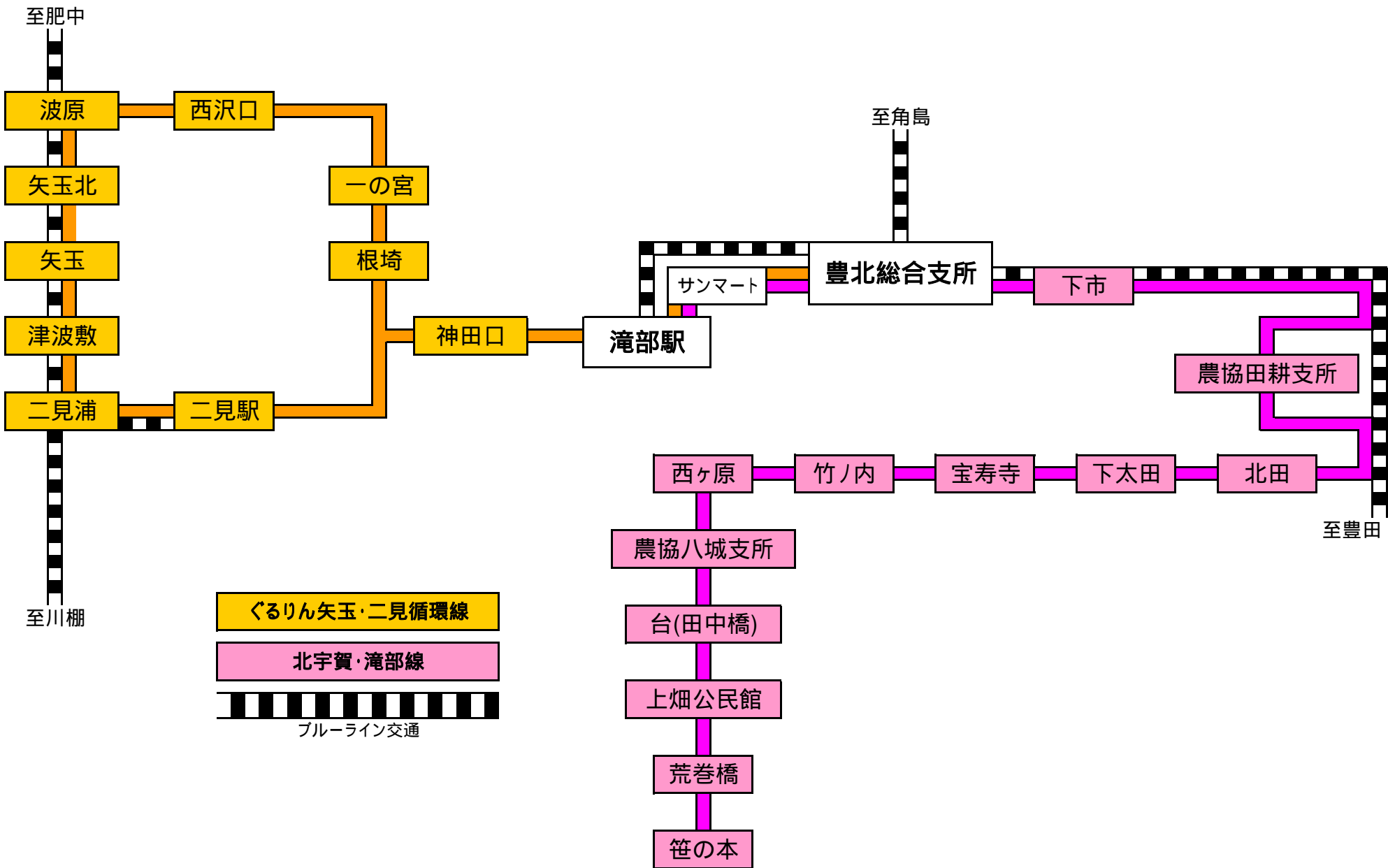
中心部



サンデン交通・ブルーライン交通



下関市（豊北）生活バス系統図



【 議 事 2 】 資 料

地域内フィーダー系統確保維持計画 について

- ・ 生活交通確保維持改善計画書
（地域内フィーダー系統確保維持計画を含む）
- ・ 要綱による表 1
添付資料（豊田町・菊川町）
生活バス系統図、路線図、概要一覧、時刻表

生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画を含む）

令和元(2019)年6月 日
(名称) 下関市地域公共交通会議

生活交通確保維持改善計画の名称
下関市地域内フィーダー系統確保維持計画
1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性
<p>合併前の菊川、豊田、豊浦、豊北町地域においては、住民の移動手段を確保するためそれぞれ生活バスが運行されていたが、地域によって運行の態様等は様々であった。</p> <p>その後の合併協議において新たな制度の構築がされることになり、4町地域のバス交通制度について、サービス水準の統一や地域間における公平性を図りながらそれぞれの地域状況にあった移動手段を確保するため、平成20年度に「下関市地域交通総合連携計画」を策定した。この基本方針に基づき、各地域内のバス交通計画を作成し、平成21年度「地域公共交通活性化・再生総合事業」の支援を受け、実証運行を経て、平成22年4月から本格運行を実施した。</p> <p>平成24年度からは「地域公共交通確保維持改善事業」の支援を受け、運行を継続的に行っているところであるが、利用者数は減少傾向にあり、運行を取り巻く環境は厳しい。</p> <p>平成30年3月には、下関市地域公共交通網形成計画を策定し、実施施策として「生活バス路線の再編」「生活バスの運行」「地域公共交通の導入」「地域公共交通の導入基準の作成・運用」による公共交通不便地域のアクセス改善や生活交通確保の検討を行った。今後、再編実施計画策定を予定しており、継続的な公共交通の維持と、住民の生活交通手段を確保し続ける事が、必要不可欠である。</p> <p>豊田・菊川町地域では、広域移動を担う路線バスが幹線道路を運行しており、生活バスについては地域内交通として路線バスを補完する支線の役割を担っている。</p> <p>生活バスが運行する地域は、集落が分散しており、その集落からも幹線道路の路線バス停留所までは距離がある過疎地域及び中山間地域等であるため、効率的な運行を図るうえでデマンド型の運行が当該地域に適しており、日常生活に不可欠な交通弱者の交通手段として機能している。</p> <p>当該地域住人の生活圏は、各地域内のほか、下関市の中心部や豊北、長門市方面にまで及んでおり、生活バスが広域移動の手段である幹線バス路線にも接続している必要性が非常に高い。</p>

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

豊田、菊川地域では、約 1.6%の人口減少が進んでいる。

昨年度計画にて、平成 30 年 4 月に開始した生活バスのワンコイン化（100 円化）による利用頻度の拡大と潜在需要の開拓により H31(2019)年～令和 3（2022）年の 3 年間をかけて 15%の利用者数増加を目標として設定。

令和 4 年についても人口減少が進むものと見られるが、前年度の利用者数の維持を目標数値とする。

目標利用者数：令和 2 年(2020)度	豊田地域 2,270 人/年、菊川地域	1,980 人/年
令和 3 年(2021)度	豊田地域 2,350 人/年、菊川地域	2,050 人/年
令和 4 年(2022)度	豊田地域 2,350 人/年、菊川地域	2,050 人/年

(2) 事業の効果

生活バスを維持することで、買物や通院など各地域内における生活のための移動手段が確保され、高齢者等の外出促進が図られると共に、幹線系統に接続することで広域移動の機会についても確保される。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

実施主体：下関市

- ・乗車料金の一律ワンコイン（100 円）を継続。（H30 年 4 月～）
- ・自治会を通じたチラシ、時刻表の配布。
- ・生活バスにステッカーを貼付け、積極的に P R を行い新規利用者を開拓。

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱（以下「要綱」という。）による「表 1」添付。

【表 1 への添付資料】

運行系統図 運行系統概要一覧 チラシ、時刻表

【補助要件の具備】

要綱別表 7（第 16 条第 1 項関連）

地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金（補助対象事業の基準）より

補助対象地域間幹線系統、または地域間交通ネットワークのフィーダー系統であること（要綱別表 7 の口）

<p>別添運行系統図及び運行系統概要一覧参照。</p> <p>既存交通ネットワーク等との統合が図られていること（要綱別表7の八）</p> <p>別添運行系統図のとおり既存バス路線とすみ分けを行っている。</p> <p>新たに運行を開始、新たに地方公共団体が支援を開始、前年度に続き本補助金制度を活用するもの（要綱別表7の二）</p> <p>前年度に続き本補助金制度を活用するもの。</p> <p>【運行予定者の選定】</p> <p>地域に密着した運行内容であることから、地域の道路事情を熟知し、市内に営業所を持って不測の事態にも対応可能な体制の事業者を市の登録事業者から選定し、総合的に判断するために指名競争入札を行う。</p>
<p>5．地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者</p>
<p>市が運行を委託するため、補助対象経費から国庫補助金額を引いた額を委託料として市が負担する。</p>
<p>6．補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称</p>
<p>下関市</p>
<p>7．補助を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定方法</p> <p>【活性化法法定協議会を補助対象事業者とする場合のみ】</p>
<p>法定協議会を補助対象事業者としないため記載なし</p>
<p>8．別表1の補助対象事業の基準二ただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要</p> <p>【地域間幹線系統のみ】</p>
<p>地域内フィーダー系統に係る地域公共交通確保維持事業のため記載なし</p>
<p>9．別表1の補助対象事業の基準八に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」認めた市町村の一覧</p> <p>【地域間幹線系統のみ】</p>
<p>地域内フィーダー系統に係る地域公共交通確保維持事業のため記載なし</p>
<p>10．生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項</p> <p>【地域間幹線系統のみ】</p>

地域内フィーダー系統に係る地域公共交通確保維持事業のため記載なし
11. 外客来訪促進計画との整合性 【外客来訪促進計画が策定されている場合のみ】
記載なし
12. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 【地域内フィーダー系統のみ】
要綱による「表5」添付
13. 車両の取得に係る目的・必要性 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
記載なし
14. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
(1) 事業の目標
記載なし
(2) 事業の効果
記載なし
15. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の負担者 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
記載なし
16. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） 【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
記載なし
17. 協議会の開催状況と主な議論
<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年3月8日 協議会の設立 ・平成25年4月15日 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価

- ・平成 25 年 6 月 24 日 生活交通ネットワーク計画協議（H26～H28）
- ・平成 26 年 6 月 26 日 生活交通ネットワーク計画協議（H27～H29）
- ・平成 26 年 12 月 12 日 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価
- ・平成 27 年 2 月 3 日 生活バス（菊川地域）のバス停新設に係る協議
- ・平成 27 年 6 月 25 日 地域内フィーダー系統確保維持計画協議（H28～H30）
- ・平成 27 年 12 月 9 日 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価
- ・平成 28 年 3 月 10 日 生活バス（豊田地域）の運行ルートの変更に係る協議
- ・平成 28 年 6 月 27 日 地域内フィーダー系統確保維持計画協議（H29～H31）
- ・平成 28 年 12 月 19 日 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価
- ・平成 29 年 5 月 29 日 自家用有償旅客運送の更新登録に係る協議
- ・平成 29 年 8 月 29 日 地域内フィーダー系統確保維持計画協議（H30～H32）
- ・平成 29 年 10 月 30 日 下関市生活バスのワンコイン化について
- ・平成 29 年 12 月 19 日 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について
- ・平成 30 年 2 月 26 日 第 8 回下関市公共交通整備検討委員会
（下関市総合交通戦略・網形成計画の承認）
- ・平成 30 年 3 月 30 日 下関市地域公共交通網計画策定
- ・平成 30 年 4 月 23 日 粟野地区コミュニティタクシーの廃止について
- ・平成 30 年 6 月 25 日 地域内フィーダー系統確保維持計画協議（H31～H33）
- ・平成 30 年 7 月 10 日 下関市地域公共交通会議の新委員就任に伴う新会長・副会長の
選任について
- ・平成 30 年 9 月 5 日 下関市・山口宇部空港直行乗合タクシー事業計画（案）について
- ・平成 31 年 1 月 10 日 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について
下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の
進捗管理について

18．利用者等の意見の反映状況

- ・地域のイベント（敬老会等）で、広報チラシを配布した住民意識の醸成。
- ・広報チラシの回覧などによる住民意識の醸成。
- ・生活バス路線沿線住民へのアンケート実施。

19．協議会メンバーの構成員

- ・下関市連合自治会 会長
- ・サンデン交通株式会社 取締役自動車部長
- ・ブルーライン交通株式会社 代表取締役社長
- ・一般社団法人山口県タクシー協会 理事
- ・西日本旅客鉄道株式会社下関管理駅 管理駅長
- ・全国交通運輸労働組合総連合中国地方総支部山口県支部 執行委員長

- ・国土交通省中国地方整備局 山口河川国道事務所 交通対策課長
- ・中国運輸局山口運輸支局 首席運輸企画専門官
- ・下関警察署 交通官
- ・山口県下関土木建築事務所 所長
- ・社会福祉法人下関市社会福祉協議会 在宅福祉課長
- ・公立大学法人下関市立大学 准教授
- ・下関商工会議所 振興部 産業振興課長
- ・下関市建設部 部長
- ・下関市港湾局 局長
- ・下関市都市整備部 部長

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 下関市唐戸町4 - 1 カラトピア4階

(所 属) 下関市都市整備部交通対策課

(氏 名) 河崎 麻衣子

(電 話) 083-231-1441

(e-mail) tskotsut@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者（地域内フィーダー系統）

令和2年度

市区町村	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	再 編 特 例 措 置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7及び別表9)			
			起点	経由地	終点					運行態様の 別	基準口で 該当する 要件	接続する補助対象 地域間幹線系統等 との接続確保策	基準二で該 当する要件 (別表7のみ)
下関市	下関市	(1) 空路子線	豊田 総合 支所	下空路 子 下八道 鷹子 庭田	上空路子	往 23.0km 復 23.0km	292日	464回		路線不定期	-(1)	・ブルーライン交通(滝 部線)サンデン交通(下 関・豊田線及び仙崎線): 殿居ほか9停留所 ・乗り継ぎに配慮したダ イヤ	
		(2) 一の俣線	豊田 総合 支所	一ノ俣 上浮石 秋葉 稲見	佐野	往 17.9km 復 17.9km	292日	377回		路線不定期	-(1)	・ブルーライン交通(滝 部線)サンデン交通(下 関・豊田線及び仙崎線): 荒木温泉ほか8停留所 ・乗り継ぎに配慮したダ イヤ	
		(3) 今出線	豊田 総合 支所	今出 台	地吉	往 18.2km 復 18.2km	292日	491回		路線不定期	-(1)	・サンデン交通(下仙崎 線、下関・豊田線及び仙 崎線):石柱深口ほか6停 留所 ・乗り継ぎに配慮したダ イヤ	
		(4) 一の瀬線	豊田 総合 支所	日高萩	中の瀬	往 17.5km 復 17.5km	292日	350回		路線不定期	-(1)	・サンデン交通(下関・豊 田線及び仙崎線):阿座上 口ほか6停留所 ・乗り継ぎに配慮したダ イヤ	
		(5) 縦ノ木・保木線	バス ターミ ナル	中山 保木 饗井	縦ノ木	往 21.9km 復 21.9km	292日	794回		路線不定期	-(2)	・サンデン交通(下関・豊 田線及び仙崎線):岡枝、 田部停留所 ・乗り継ぎに配慮したダ イヤ	

(注)

1. 区域運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域を記することとし、「系統キロ程」について記載を要しない。
2. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
3. 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「」を記載する。
4. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行の別を記載すること。
5. 「接続する補助対象地域間幹線系統等と接続確保策」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークと、どのように接続を確保するかについて記載する。
6. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。

下関市（豊田）生活バス系統図

全路子線

一の俣線

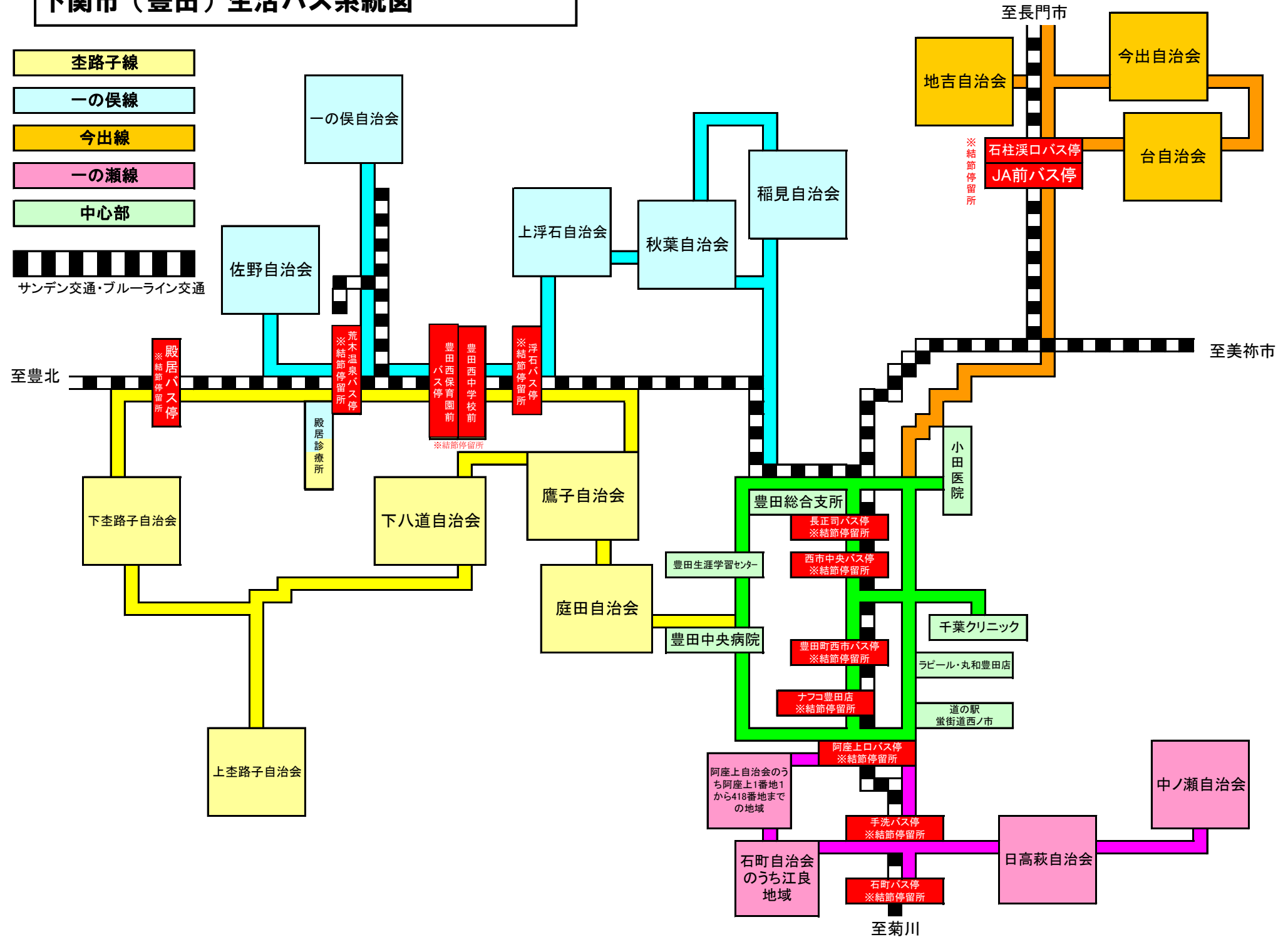
今出線

一の瀬線

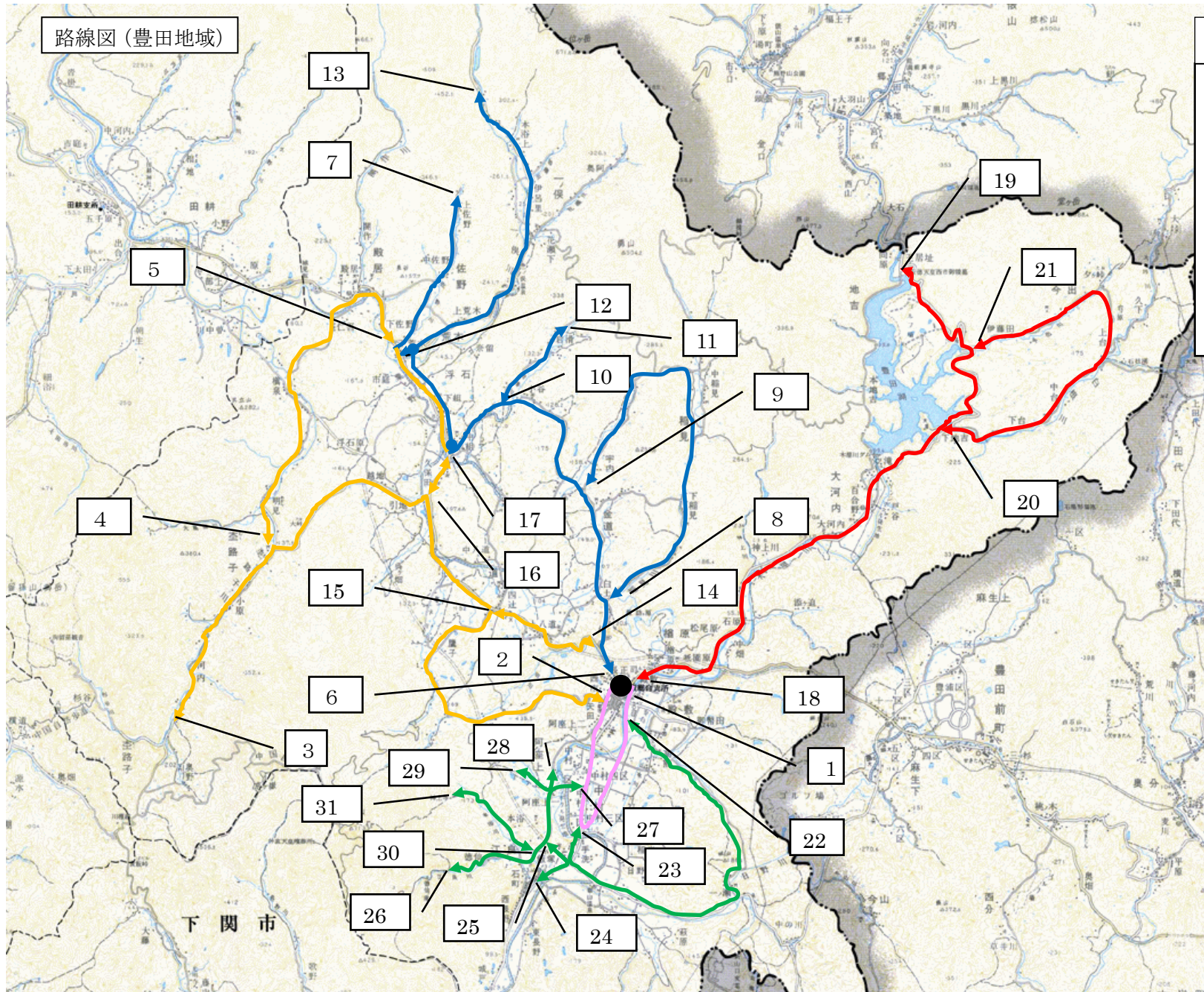
中心部



サンデン交通・ブルーライン交通



路線図(豊田地域)

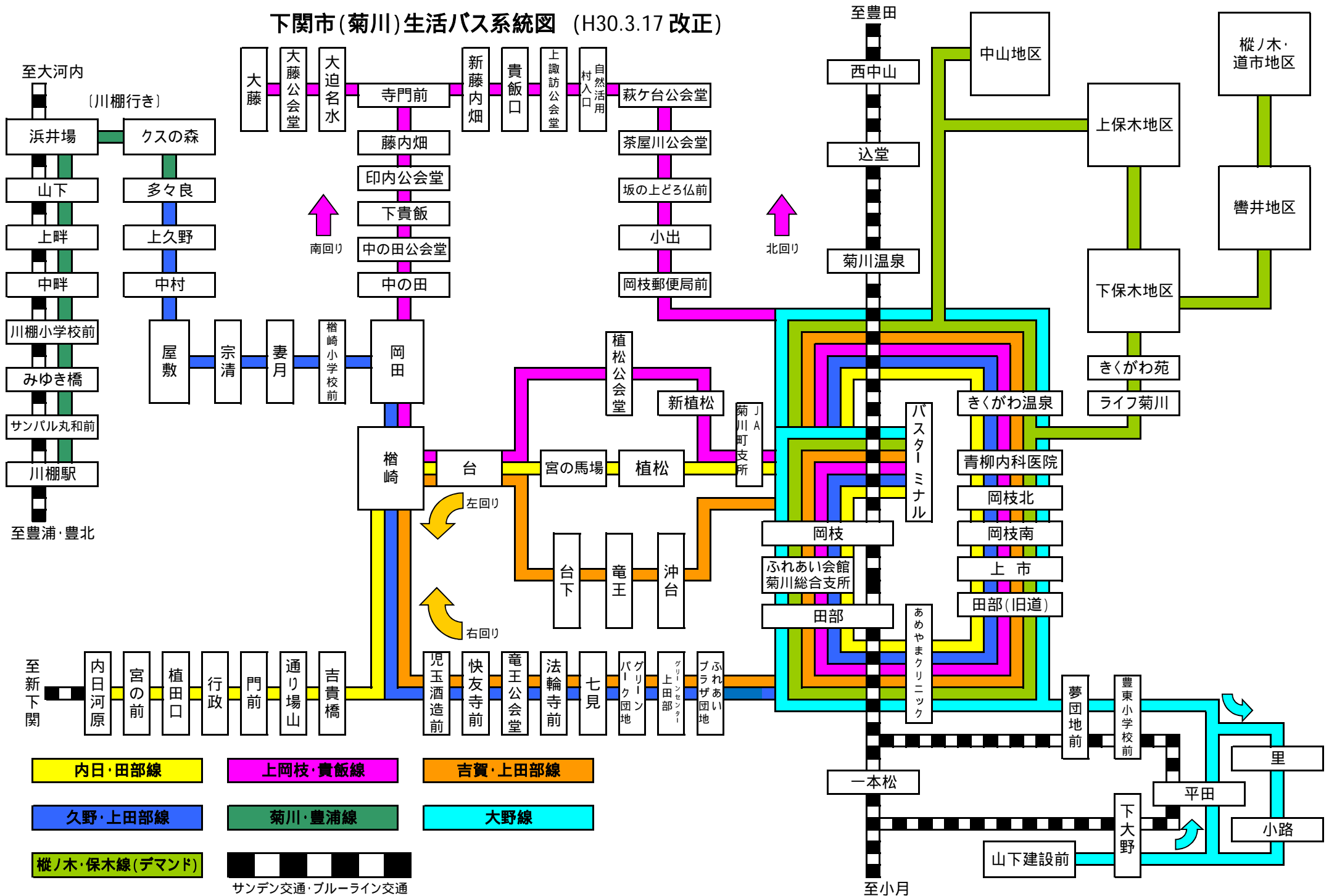


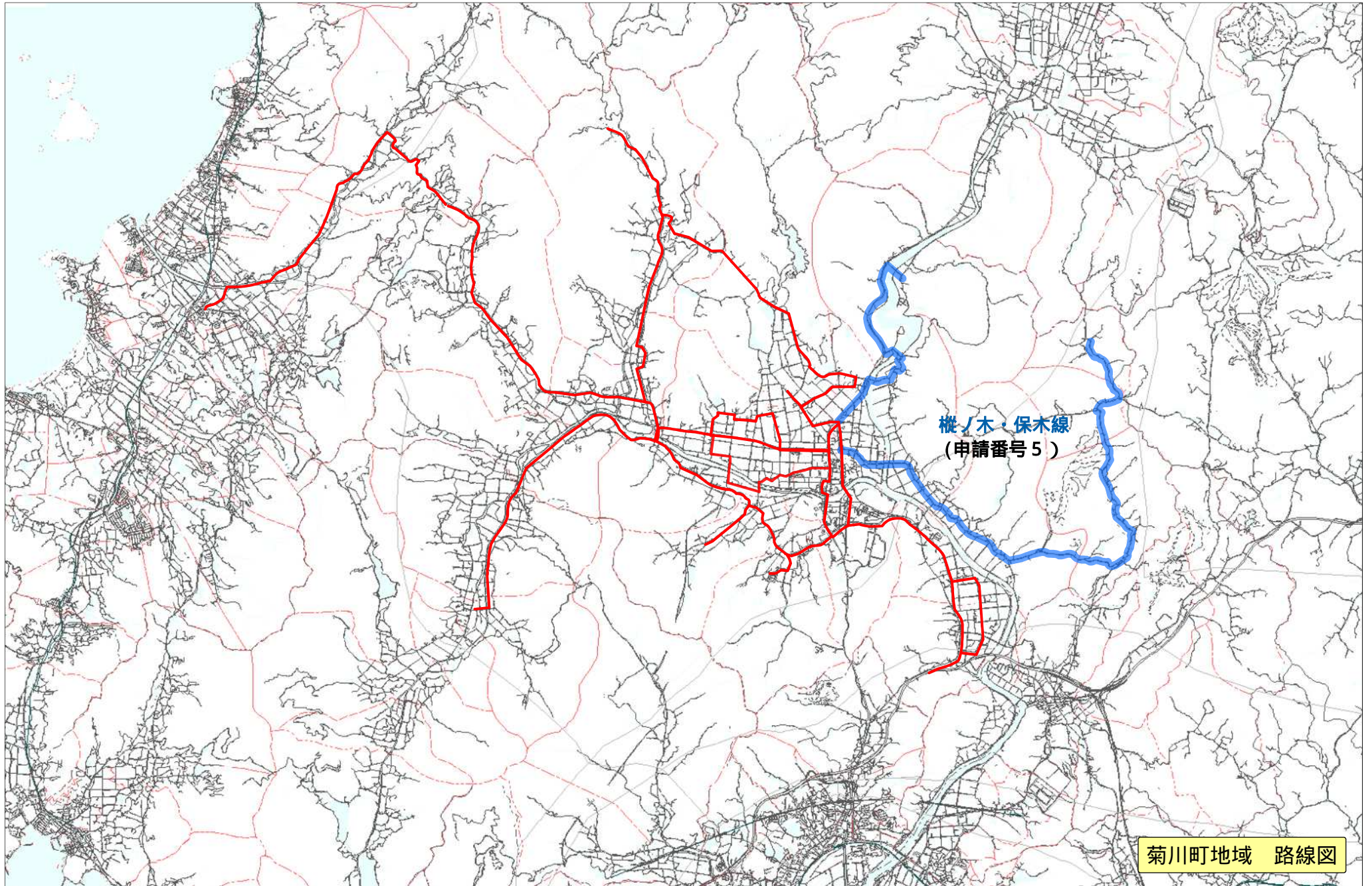
凡例

- 中心部(全線共通)
- 左路子線(申請番号1)
- 一の俣線(申請番号2)
- 今出線(申請番号3)
- 一の瀬線(申請番号4)

全線3.0回
デマンド運行

下関市(菊川)生活バス系統図 (H30.3.17 改正)





樺ノ木・保木線
(申請番号5)

菊川町地域 路線図

【フィーダー補助系統の概要一覧】

複数運行事業者である場合の参考

表 添付資料

申請番号	運行事業者	運行系統名	運行ダイヤ	運行回数/日	キロ程(km) 又は 1回当たりの サービス提供時間	結節点の概要 (バス路線名・駅・港等)	備考
1	下関市	空路子線	月～土 (日・祝日・12月29日～1月3日運休)	3回/日	23.0 km	ブルーライン交通(株) (滝部線)	路線不定期 (予約型)
2	下関市	一の俣線	月～土 (日・祝日・12月29日～1月3日運休)	3回/日	17.9 km	ブルーライン交通(株) (滝部線)	路線不定期 (予約型)
3	下関市	今出線	月～土 (日・祝日・12月29日～1月3日運休)	3回/日	18.2 km	サンデン交通(株) (仙崎線)	路線不定期 (予約型)
4	下関市	一の瀬線	月～土 (日・祝日・12月29日～1月3日運休)	3回/日	17.5 km	サンデン交通(株) (下関・豊田線及び仙崎線)	路線不定期 (予約型)
5	下関市	樫ノ木・保木線	月～土 (日・祝日・12月29日～1月3日運休)	4回/日	21.9 km	サンデン交通(株) (下関・豊田線及び仙崎線)	路線不定期 (予約型)

運行回数は、1往復を1回とし、循環系統の場合は1循環で運行回数1回とする。往路若しくは復路の場合のみの場合は0.5回とする。

生活バスの料金が

1乗車100円

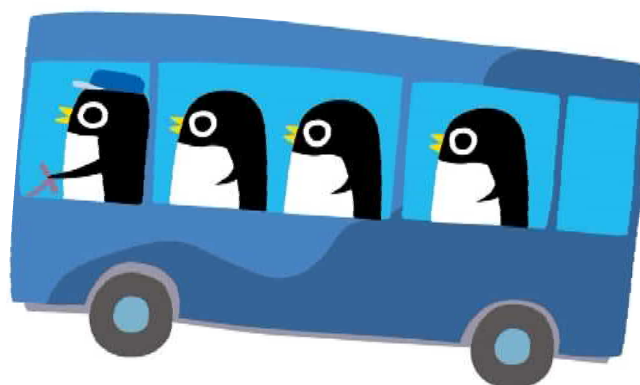
になりました!!

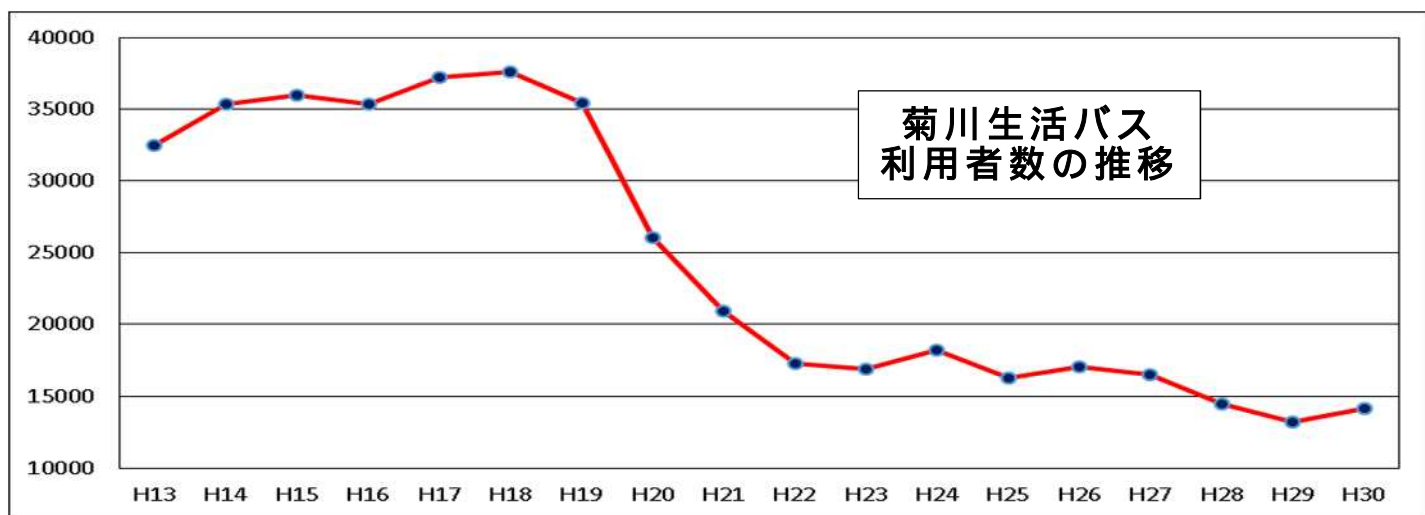
- ・予約によって、各路線1日3便運行します。
- ・対象地域にお住まいの方は、ご自宅近くで乗降車
できます。
- ・ご自宅近くでの乗降車を希望される方は、事前に
登録手続きが必要です。

お問合せ先：豊田総合支所地域政策課：083-766-1055



生活バスは予約
制です。
ご利用の際は、
まずご予約を!





近年は利用者数が減少傾向にあり、利用率が低い状態が続く路線については地域全体の効率的運送の観点から、廃止や減便等の検討も行わなくてはなりません。地域内の移動手段である生活バスを守って行くためには、住民みんなで利用し、支えて行く事が重要です。生活バス維持のため、積極的なご利用をよろしくお願いいたします。

お得な回数券を、バスターミナル、生活バス車内、菊川総合支所地域政策課で販売しています。

50円券 × 11枚 = 500円 (1セット)

100円券 × 11枚 = 1,000円 (1セット)

お問い合わせは 菊川バスターミナル 287-4312
菊川総合支所地域政策課 287-1115

下関市(豊田)生活バス 予約バス時刻表

運行:月~土(年末年始と祝日除く)

系統名	空路子線		一の俣線		今出線		一の瀬線	
行先	該当自治会	停留所	該当自治会	停留所	該当自治会	停留所	該当自治会	停留所
	庭田 鷹子 下空路子 上空路子	庭田公会堂 鷹子集落センター 下空路子公会堂 空路子清流館 河内集会所 野谷集会所	稲見 秋葉 上浮石 一の俣 佐野	稲見上集会所 稲見下集会所 稲見生活改善センター 金道管理センター 小谷管理センター 本浴上生活改善センター 佐野公会堂	台 今出 地吉	台集会所 今出集会所	日高萩 中の瀬 江良 阿座上 1番地1から 418番地	日野温泉いこいの家 日野公会堂 高山公会堂 萩原公会堂 中の川集落センター 一の瀬公会堂 江良公会堂 阿座上公会堂
予約電話番号	0120-39-1142		0800-200-8220		0800-200-8220		0800-200-8220	
西市車庫 発時刻	8:00		8:00		8:00		8:30	
	13:00		11:30		11:30		13:00	
	15:00		13:30		13:30		16:30	
予約切 時間等	3日前から当日出発時刻の30分前まで (1便は前日の午後7時まで)						受付時間 午前9時から午後7時まで	

まず、ご予約を！ およその到着時間をお知らせします。(バスの中でも予約できます。)

予約によって運行する制度です。予約がない場合は運行しません。

利用料は回数券または現金でお願いします。(現金の場合おつりは出ないのでご注意ください。)

回数券はバス車内または豊田総合支所地域政策課(電話 766-1055)窓口で購入できます。

障害者等割引 = 手帳等提示により料金が半額になります。

中心部のみでも乗降することができます。

自宅登録対象自治会の方は、登録すれば自宅近くで乗降できます。

自宅登録は、豊田総合支所地域政策課で申請してください。

積極的に利用され路線維持にご協力をお願いします。

内日・田部線(バスターミナル行き)

Table with 7 columns: 下関駅方面, 下関駅, 新下関駅, 済生会病院前, 石原草庫前, 下関駅, 時刻 (8:30, 9:41, 平日のみ, 15:51, 8:57, 10:14, 13:39, 16:24, 13:51, 16:29, 6:40, 7:04, 9:26, 10:43, 14:10, 16:53)

Table with 7 columns: 停留所, 1便, 2便, 3便, 4便, 5便, 6便. Lists stations from 内日河原 to バスターミナル with corresponding bus numbers.

Table with 7 columns: 行先, 下関駅, 下関駅, 下関駅, 下関駅, 下関駅, 下関駅. Shows routes from 下関駅方面 to 下関駅.

Table with 7 columns: 行先, 豊田町西市, 豊田町西市, 一の俣, 準)青海島, 豊田町西市, 豊田町西市. Shows routes from 下関駅方面 to 豊田町西市.

*内日・田部線の内日河原発第1便及びバスターミナル発第6便については、土曜日、1月1日～1月8日、3月20日～4月8日、7月21日～9月1日、12月24日～12月31日の期間は運行しませんのでご注意ください。

内日・田部線(内日河原行き)

Table with 7 columns: 行先, 準)青海島, 豊田町西市, 準)青海島, 豊田町西市, 豊田町西市, 準)横山温泉. Shows routes from 下関駅方面 to 内日河原.

Table with 7 columns: 行先, 準)青海島, 豊田町西市, 準)青海島, 豊田町西市, 豊田町西市, 準)横山温泉. Shows routes from 下関駅方面 to 内日河原.

Table with 7 columns: 停留所, 1便, 2便, 3便, 4便, 5便, 6便*. Lists stations from バスターミナル to 内日河原 with corresponding bus numbers.

Table with 7 columns: 行先, 新下関駅, 下関駅, 下関駅, 下関駅, 下関駅, -. Shows routes from 下関駅方面 to 内日河原.

*サンデン交通済生会病院～内日河原直通便(平日) 河原発 7:50 済生会病院発 13:51～14:10 河原着

久野・上田部線、菊川・豊浦線(川瀬駅・多々良行き)

Table with 7 columns: 行先, 準)青海島, 豊田町西市, 準)青海島, 豊田町西市, 豊田町西市. Shows routes from 下関駅方面 to 川瀬駅.

Table with 7 columns: 行先, 準)下関駅, 準)下関駅, 小月駅, 準)下関駅, 下関駅. Shows routes from 下関駅方面 to 川瀬駅.

Table with 7 columns: 停留所, 1便, 2便, 3便, 4便, 5便. Lists stations from バスターミナル to 多々良 with corresponding bus numbers.

Table with 7 columns: 行先, 8:02, 11:02, 13:18, -, -. Shows routes from 下関駅方面 to 川瀬駅.

*ブルーライン交通豊浦病院直通便への乗り換え 川瀬駅発 8:13

お得意な回数券
・バスターミナル
・菊川総合支所地域政策課
・生活バス車内で販売しています。
50円券×11枚 ⇒ 500円(1セット)
100円券×11枚 ⇒ 1,000円(1セット)

久野・上田部線、菊川・豊浦線(バスターミナル行き)

★ブルーライン交通豊浦病院直通便からの乗り換え
①11:00—川柳駅着11:08
②13:39—川柳駅着13:51

停留所	1便	2便	3便	4便	5便
川柳駅	-	8:19	11:15	13:53	-
サンパル丸和前	-	8:20	11:16	13:54	-
みゆき橋	-	8:21	11:17	13:55	-
川柳小学校前	-	8:22	11:18	13:56	-
中	-	8:23	11:19	13:57	-
上	-	8:24	11:20	13:58	-
山	-	8:26	11:22	13:59	-
浜井場	-	8:27	11:23	14:00	-
クスの森	-	8:28	11:24	14:01	-
多々良	6:55	8:30	11:26	14:03	15:23
上久野	6:56	8:31	11:27	14:04	15:24
中村	6:58	8:33	11:29	14:05	15:26
屋敷	6:59	8:34	11:30	14:06	15:27
宗清	7:00	8:35	11:31	14:07	15:28
妻月	7:01	8:36	11:32	14:08	15:29
榎崎小学校前	7:02	8:37	11:33	14:09	15:30
岡田	7:03	8:38	11:34	14:10	15:31
榎崎	7:05	8:40	11:36	14:11	15:33
児玉酒造前	7:06	8:41	11:37	14:12	15:34
鉄友寺前	7:07	8:42	11:38	14:13	15:35
龍王公会堂	7:08	8:43	11:39	14:14	15:36
法輪寺前	7:11	8:46	11:42	14:17	15:39
七見	7:13	8:48	11:44	14:19	15:41
クリーンパーク団地	7:16	8:51	11:47	14:22	15:44
グリーンセンター上田部	7:17	8:52	11:48	14:23	15:45
ふれあいプラザ団地	7:18	8:53	11:49	14:24	15:46
田部	7:20	8:55	11:51	14:26	15:48
岡枝	7:21	8:56	11:52	14:27	15:49
岡枝北	7:22	8:57	11:53	14:28	15:50
きくがわ温泉	7:24	8:59	11:55	14:30	15:52
青柳内科病院	7:25	9:00	11:56	14:31	15:53
岡枝南	7:26	9:01	11:57	14:32	15:54
岡枝南	7:27	9:02	11:58	14:33	15:55
上田市	7:28	9:03	11:59	14:34	15:56
田部(旧道)	7:29	9:04	12:00	14:35	15:57
あめやクリニック	7:30	9:05	12:01	14:36	15:58
田部	7:32	9:07	12:03	14:38	16:00
岡枝	7:33	9:08	12:04	14:39	16:01
岡枝	7:34	9:09	12:05	14:40	16:02
バスターミナル	7:35	9:10	12:06	14:41	16:03

行	先	準)下関駅	下関駅	小月駅	下関駅	準)下関駅
岡枝	発	8:12	9:25	12:13	15:09	15:59

行	先	豊田町西市	豊田町西市	一の保	準)青海島	豊田町西市
岡枝	発	7:55	9:52	12:17	15:00	16:54

お得な
定期券
(学生のみ)

菊川総合支所地域政策課
で販売しています。

月に何回も利用される方は
菊川総合支所地域政策課へ
一度ご相談ください。

久野・上田部線
菊川・豊浦線

上岡枝・貴飯線

行	先	準)青海島	豊田町西市	行	先	一の保	豊田町西市
下関駅	一	9:18	10:09	下関駅	9:18	一	15:35
小月駅	6:21	10:09	10:23	小月駅	10:09	15:35	15:55
岡枝	6:21	10:09	10:23	岡枝	10:23	15:55	

行	先	準)下関駅	準)下関駅	行	先	小月駅	準)下関駅
豊田町西市	6:54	10:00	10:18	豊田町西市	10:08	15:41	15:59
岡枝	7:12	10:18		岡枝	10:26	15:59	

停留所	1便	3便	停留所	2便	4便
バスターミナル	7:40	12:50	バスターミナル	10:40	16:10
岡枝	7:41	12:51	岡枝	10:41	16:11
田部	7:42	12:52	田部	10:42	16:12
田部	7:43	12:53	田部	10:43	16:13
あめやクリニック	7:45	12:55	あめやクリニック	10:45	16:15
田部(旧道)	7:46	12:56	田部(旧道)	10:46	16:16
上田市	7:47	12:57	上田市	10:47	16:17
岡枝南	7:48	12:58	岡枝南	10:48	16:18
岡枝北	7:49	12:59	岡枝北	10:49	16:19
青柳内科病院	7:50	13:00	青柳内科病院	10:50	16:20
きくがわ温泉	7:51	13:01	きくがわ温泉	10:51	16:21
岡枝郵便局前	7:52	13:02	JA菊川町支所	10:53	16:23
小出	7:53	13:03	新植松	10:54	16:24
坂の上どろ仏前	7:55	13:05	植松公会堂	10:55	16:25
茶屋川公会堂	7:58	13:08	台	10:59	16:29
萩ヶ台公会堂	8:01	13:11	榎崎	11:00	16:30
自然活用村入口	8:03	13:13	岡田	11:02	16:32
上諏訪公会堂	8:04	13:14	中の田	11:03	16:33
貴飯口	8:05	13:15	中の田公会堂	11:04	16:34
新藤内畑	8:07	13:17	下貴飯	11:06	16:36
寺門前	8:08	13:18	印内公会堂	11:07	16:37
大迫名水	8:09	13:19	藤内畑	11:09	16:39
大藤公会堂	8:11	13:21	大迫名水	11:11	16:41
大藤公会堂	8:12	13:22	大藤公会堂	11:13	16:43
大藤公会堂	8:13	13:23	大藤公会堂	11:14	16:44
藤内畑	8:16	13:26	大藤公会堂	11:15	16:45
印内公会堂	8:18	13:28	寺門前	11:17	16:47
下貴飯	8:19	13:29	新藤内畑	11:18	16:48
中の田公会堂	8:21	13:31	貴飯口	11:20	16:50
中の田	8:22	13:32	上諏訪公会堂	11:21	16:51
岡田	8:23	13:33	自然活用村入口	11:22	16:52
榎崎	8:25	13:35	萩ヶ台公会堂	11:24	16:54
台	8:26	13:36	茶屋川公会堂	11:27	16:57

植松公会堂	8:30	13:40	坂の上どろ仏前	11:30	17:00
新植松	8:31	13:41	小出	11:32	17:02
JA菊川町支所	8:32	13:42	岡枝郵便局前	11:33	17:03
きくがわ温泉	8:34	13:44	きくがわ温泉	11:34	17:04
青柳内科病院	8:35	13:45	青柳内科病院	11:35	17:05
岡枝北	8:36	13:46	岡枝北	11:36	17:06
岡枝南	8:37	13:47	岡枝南	11:37	17:07
上田市	8:38	13:48	上田市	11:38	17:08
田部(旧道)	8:39	13:49	田部(旧道)	11:39	17:09
あめやクリニック	8:40	13:50	あめやクリニック	11:40	17:10
田部	8:42	13:52	田部	11:42	17:12
田部	8:43	13:53	田部	11:43	17:13
岡枝	8:44	13:54	岡枝	11:44	17:14
バスターミナル	8:45	13:55	バスターミナル	11:45	17:15

行	先	下関駅	準)下関駅	行	先	小月駅	準)下関駅
岡枝	8:48	14:09		岡枝	12:13	17:36	

行	先	準)青海島	豊田町西市	行	先	御注連	豊田町西市
岡枝	9:04	14:29		岡枝	11:55	17:25	



上岡枝・貴飯線

吉賀・上田部線

サンデン交通 から乗継	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市

サンデン交通 から乗継	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市

下関市生活バス	吉賀・上田部線(右回り)	停留所	1便	停留所	2便
		バスターミナル	9:15	バスターミナル	14:00
		岡枝	9:16	岡枝	14:01
		あめやまクリニック	9:17	あめやまクリニック	14:02
		田部	9:18	田部	14:03
		あめやまクリニック	9:20	あめやまクリニック	14:05
		田部(旧道)	9:21	田部(旧道)	14:06
		上	9:22	上	14:07
		岡枝南	9:23	岡枝南	14:08
		岡枝北	9:24	岡枝北	14:09
		青柳内科医院	9:25	青柳内科医院	14:10
		きくがわ温泉	9:26	きくがわ温泉	14:11
		岡枝	9:28	岡枝	14:15
		田部	9:29	田部	14:17
		田部	9:30	田部	14:19
		ふれあいプラザ田部	9:32	ふれあいプラザ田部	14:20
		グリーンセンター田部	9:33	グリーンセンター田部	14:22
		グリーンパーク田部	9:34	グリーンパーク田部	14:23
		法輪寺前	9:39	法輪寺前	14:24
		七	9:41	七	14:26
電王公会堂	9:43	電王公会堂	14:26		
伏見寺前	9:44	伏見寺前	14:29		
虎玉酒造前	9:45	虎玉酒造前	14:31		
宿	9:46	宿	14:34		
台	9:48	台	14:35		
台	9:49	台	14:36		
下	9:49	下	14:38		
電	9:51	電	14:39		
沖	9:53	沖	14:40		
きくがわ温泉	9:57	きくがわ温泉	14:42		
青柳内科医院	9:58	青柳内科医院	14:43		
岡枝北	9:59	岡枝北	14:44		
岡枝南	10:00	岡枝南	14:45		
上	10:01	上	14:46		

下関市生活バス	田部(旧道)	10:02	田部(旧道)	14:47
	あめやまクリニック	10:03	あめやまクリニック	14:48
	田部	10:05	田部	14:50
	あめやまクリニック	10:06	あめやまクリニック	14:51
	岡枝	10:07	岡枝	14:52
	バスターミナル	10:08	バスターミナル	14:53

サンデン交通	行	先	下関駅	行	先	下関駅
	岡枝	発	10:18	岡枝	発	15:09

サンデン交通	行	先	一の俣	行	先	豊田町西市
	岡枝	発	10:23	岡枝	発	15:00



吉賀・上田部線

大野線

サンデン交通 から乗継	行	先	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市

サンデン交通 から乗継	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市
	行	先	下関駅	豊田町西市	豊田町西市

下関市生活バス	大野線	停留所	1便	2便	3便
		バスターミナル	8:55	11:50	15:02
		岡枝	8:56	11:51	15:03
		あめやまクリニック	8:57	11:52	15:04
		田部	8:58	11:53	15:05
		あめやまクリニック	9:00	11:55	15:07
		田部(旧道)	9:01	11:56	15:08
		上	9:02	11:57	15:09
		岡枝南	9:03	11:58	15:10
		岡枝北	9:04	11:59	15:11
		青柳内科医院	9:05	12:00	15:12
		きくがわ温泉	9:06	12:01	15:13
		岡枝	9:08	12:03	15:15
		ふれあいプラザ田部	9:09	12:04	15:16
		田部	9:10	12:05	15:17
		あめやまクリニック	9:12	12:07	15:19
		夢田地前	9:14	12:09	15:21
		豊東小学校前	9:15	12:10	15:22
		里	9:17	12:12	15:24
		小	9:19	12:14	15:26
山下建設前	9:22	12:17	15:29		
大野	9:24	12:19	15:31		
東	9:26	12:21	15:33		
豊東小学校前	9:28	12:23	15:35		
夢田地前	9:29	12:24	15:36		
あめやまクリニック	9:31	12:26	15:38		
田部	9:33	12:28	15:40		
ふれあいプラザ田部	9:34	12:29	15:41		
岡枝	9:35	12:30	15:42		
きくがわ温泉	9:37	12:32	15:44		
青柳内科医院	9:38	12:33	15:45		
岡枝北	9:39	12:34	15:46		
岡枝南	9:40	12:35	15:47		
上	9:41	12:36	15:48		
田部(旧道)	9:42	12:37	15:49		
あめやまクリニック	9:43	12:38	15:50		
田部	9:45	12:40	15:52		
ふれあいプラザ田部	9:46	12:41	15:53		
岡枝	9:47	12:42	15:54		
バスターミナル	9:48	12:43	15:55		

サンデン交通	行	先	下関駅	小月駅	下関駅
	岡枝	発	10:18	12:58	15:59

サンデン交通	行	先	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
	岡枝	発	9:52	12:49	15:55

縦ノ木・保木線(予約バス)

縦ノ木・保木線(予約バス)				
	1便	2便	3便	4便
出発標準時刻	7:00	8:30	11:30	15:00
縦ノ木出発参考時刻	7:30	9:30	12:30	16:00
予約締切時刻	前日 17:00	当日 7:30	当日 10:30	当日 14:00

予約バスの運行について

縦ノ木・保木線は予約制の運行となっています。予約締切時刻までに必ず予約してください。予約が無い場合は運行いたしませんのでご注意ください。なお、豊東小学校登校日に限り、1便の予約を当日午前6時45分まで受付いたします。

受付電話番号

下関市内の固定電話・公衆電話からは 下関市外・携帯電話・PHSからは
0120-874-302 083-287-4312

受付時間 6:30~17:00

ご乗車日の2日前から受付いたします。(日曜・祝日・年末年始を除きます。ご乗車日の2日前、前日が日曜・祝日・年末年始にあたる場合は、その前日から受付いたします。)

基準停留所	その他の停留所
岡枝北	・バスターミナル ・岡枝 ・ふれあい会館・菊川総合支所前 ・田部 ・あめやまクリニック ・田部(旧道)
東中山	・西中山
上保木 中野	・瀬の原ダム ・大上公会堂 ・豊明寺 ・末貞公会堂
書井 公会堂	・書井下 ・旧書井分校 ・道市公会堂
	・上市 ・岡枝南 ・青柳内科医院 ・ライフ菊川 ・きくがわ苑 ・きくがわ温泉 ・上保木公会堂 ・豊東小学校前 ・西光寺前 ・下保木国政 ・河内神社前 ・縦ノ木

大野線

縦ノ木・保木線

【 議 事 3 】 資 料

下関市総合交通戦略

(下関市地域公共交通網形成計画)の
進捗管理について

下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



【平成30年(2018年)】

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年(平成30年)度の実施内容	今年(令和元年)度の実施内容
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
鉄道・路線バスを軸とした公共交通ネットワークの構築	施策 - 路線バス再編	1 バス路線の再編	交通事業者 下関市	計画	→										・「バス路線再編に関する基礎調査業務」を発注し、路線バスの乗降データの視覚化や、利用者へのヒアリング調査など、バス路線再編の大枠を検討する資料作成を行った。	・国の補助金を活用しながら業務発注を行い、再編実施計画を策定する。
				進捗	→											
	2 循環バス導入の検討	交通事業者 下関市	計画	→										・バス路線の再編と併せて検討。	・バス事業者と協議し循環バスの導入が行える路線を再編実施計画に反映する。	
			進捗	→												
	施策 - 交通結節点の強化	1 乗換拠点の整備検討	交通事業者 下関市	計画	→										・バス路線の再編と併せて検討。 ・バス乗換え拠点の検討に向けて官民連携基盤整備事業の説明会に参加。	・乗換拠点の整備箇所を定め再編実施計画に反映する。
				進捗	→											
	2 乗換拠点や駅へのアクセス道路の整備	道路管理者	計画	→										・バス路線の再編と併せて検討。	・乗換拠点の整備箇所を定め再編実施計画に反映するほか、駅へのアクセス道路の整備について道路管理者と協議する。	
			進捗	→												
	施策 - 公共交通の維持	1 路線バスの運行補助	国 山口県 下関市	計画	→										・サンデン交通、ブルーライン交通へ路線バスの運行費補助を実施。	・継続して実施する。
				進捗	→											
施策 - バス走行環境の改善	1 バス専用/優先レーンの遵守	道路管理者 交通管理者	計画	→										・運用されているバス専用/優先レーンを遵守。	・継続して実施する。	
			進捗	→												
市民の暮らしを支える生活交通体系の構築	1 生活バスの運行	下関市	計画	→										・(交通対策課) 菊川、豊田、豊北地区にて実施。	・継続して実施する。	
			進捗	→												
	2 コミュニティタクシーの支援(栗野地区等)	下関市	計画	→										・H30.5 栗野地区コミュニティタクシー廃止。	・新規導入地区の開拓に取り組む。	
			進捗	→												
	3 スクールバスの運行	下関市	計画	→										・(学校教育課) 遠距離通学児童生徒のために、スクールバスを運行。	・継続して実施する。	
			進捗	→												
	4 市町村運営有償運送(外出支援サービス)の実施	下関市	計画	→										・(長寿支援課) 菊川、豊田、豊浦、豊北区域にて、対象者の個別輸送を実施。	・継続して実施する。	
			進捗	→												
	5 離島航路の運行	下関市	計画	→										・(港湾局経営課) 「竹崎 - 六連島」間、「吉見 - 蓋井島」間をそれぞれ結ぶ市営渡船を運行。	・継続して実施する。	
			進捗	→												

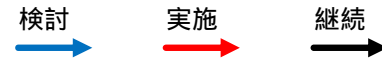
下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



【平成30年(2018年)】

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年(平成30年)度の実施内容	今年(令和元年)度の実施内容		
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)							
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年				
市民の暮らしを支える生活交通体系の構築	施策 - 利用者の需要に応じた地域公共交通の導入	6 生活バス路線の再編	下関市	計画	→										・バス路線の再編と併せて検討。	・再編する生活バス路線を定め再編実施計画に反映する。		
				進捗	→													
		7 地域公共交通の導入	地域住民 地域団体 下関市	計画	→										・地域公共交通の導入基準の作成・運用と合わせて検討。	・継続して検討を進める。		
				進捗	→													
		8 地域公共交通の導入基準の作成・運用	下関市	計画	→										・実施方法について検討。	・地域のニーズを把握した地域公共交通導入基準を作成し、新規導入地区の開拓に取り組む。		
				進捗	→													
		みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	施策 - 公共交通利用環境の改善	1 ノンステップバスの導入促進	交通事業者	計画	→										・(サンデン)ノンステップバス12台を導入。(導入率61.5%)	・継続して実施する。
						進捗	→											
2 バスロケーションシステムの導入検討	交通事業者			計画	→										・(サンデン)H30.4.16よりバスロケーションシステムの運用を開始。	・継続して情報提供を行う。		
				進捗	→													
3 バス停の待合環境整備	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市			計画	→			→							・バス路線の再編と併せて検討する。 ・(サンデン)H30.10月、高磯バス停(下り)に上屋を設置。	・バス停の待合環境の整備箇所を定め再編実施計画に反映する。		
				進捗	→													
4 バスのフリー乗降制度の導入検討	交通事業者 下関市			計画	→			→							・生活バスのアンケート結果から、要望に沿った導入可能な路線について検討。	・導入可能な路線を検討し、道路管理者及び警察署(公安委員会)と協議し導入に向けて取り組む。		
				進捗	→													
5 交通系ICカードの導入検討	交通事業者			計画	→										・(サンデン)路線バスへの導入に向け検討。	・導入に向けて協議を継続する。		
				進捗	→													
6 路線バスサービスの向上	交通事業者			計画	→										・(サンデン)H31.4.1に、需要に応じたダイヤの改正を実施。	・バス事業者と協議し、新規路線の設定について再編実施計画に反映する。		
				進捗	→													
7 鉄道駅施設の改良促進	交通事業者 国 山口県 下関市			計画	→										・1ヶ月の利用者数が3,000人以上のあるバリアフリー未整備駅のバリアフリー化について、鉄道事業者と協議を実施。	・鉄道事業者と協議を継続する。		
				進捗	→													
8 新駅設置の検討	交通事業者 下関市			計画	→										・具体的な検討がなかった。	・検討を行う。		
				進捗														

下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



[平成30年(2018年)]

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年(平成30年)度の実施内容	今年(令和元年)度の実施内容	
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)						
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年			
みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	9	鉄道サービスの向上	交通事業者	計画	→										・(JR)H30.3.16に、統合新設校の下関北高校に合わせたダイヤ改正を実施。 ・(JR)市の行事(マラソン・花火大会等)において臨時列車等を運行。	・市の行事等において内容等を協議し臨時列車の運行等について検討する。 ・市や利用者の要望等を踏まえ利用状況に応じたダイヤ改正を検討する。	
				進捗	→												
	10	タクシーサービスの向上	交通事業者	計画	→										・(タクシー協会等)下関おもてなしタクシー認定研修を開催。(毎年30～40名の受講があり9割の合格者を認定。)	・事業者により、継続して実施する。	
				進捗	→												
	11	他分野と交通系ICカードの連携	地域団体 民間事業者 交通事業者	計画	→										・交通系ICカードの導入と併せて検討。	・交通系ICカードの導入と併せて検討する。	
				進捗	→												
	12	貨客混載のバス運行の導入検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン)H29.2より高速バス(福岡線)で小荷物輸送サービスを実施。集荷の拠点として使用した施設の廃止により、H31.3に終了。	・路線バス事業者と新たな小荷物輸送の取組について検討。 ・生活バスにおいて、農家が道の駅に出荷する野菜等の輸送について検討する。	
				進捗	→												
	施策 - 自転車利用環境の改善(サイクルタウン下関構想の更新)	1	駐輪場利用促進(駅前駐輪場の管理、下関駅周辺の放置自転車の取締り)	下関市	計画	→										・自転車等の駐輪場の管理、放置禁止区域、放置抑制区域内に放置された自転車等を定期的に巡回し、放置車両の撤去を実施。	・継続して実施する。
					進捗	→											
		2	サイクルシップによる利便性向上	交通事業者 下関市	計画	→										・(関門汽船[下関])下関 門司 自転車切符年間利用実績 1,668件(昨年度比率、約91%) ・利用促進に向けてホームページ等で周知を実施。	・事業者にて継続して実施する。
					進捗	→											
3		自転車走行空間の整備	道路管理者	計画	→										・(道路河川建設課)自転車道等の整備箇所について検討を実施。	・道路管理者及び、市関係各所にて継続して検討を行う。	
				進捗	→												
4		サイクリングロードマップの作成・配布	下関市	計画	→										・下関駅の駐輪場の指定管理者であるブランドゥが「海峡サイクリングマップ」を作成し、観光案内所や下関駅周辺のホテル等で配布。	・指定管理者におけるマップの作成が継続予定であり、市はホームページへの掲載により利用の促進を図る。	
				進捗	→												
5		駐輪場の新設・改築	下関市	計画	→										・具体的な検討がなかった。	・検討を行う。	
				進捗													
施策 - 歩行者環境の改善		1	歩道の整備、拡幅	道路管理者	計画	→										・(道路河川建設課)市道椋野・伊倉線等、一部区間の歩道整備工事によりバス停のアクセスが向上。 ・(山口県、サンデン)県道の交差点改良により高磯バス停へのアクセスが良くなり、サンデンにおいてH30.10月に上屋を設置し快適性を高めた。	・(道路河川建設課)市道本村・西山線交通安全施設等整備工事により歩道及びバス停車帯設置を実施する。 ・その他について、道路管理者及び市関係各所にて継続して実施する。
					進捗	→											
	2	ゾーン30の導入	交通管理者	計画	→										・(警察署)具体的な検討がなかった。	・検討を行う。	
				進捗													

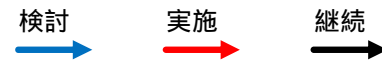
下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



【平成30年(2018年)】

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年(平成30年)度の実施内容	今年(令和元年)度の実施内容
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	施策 - まちのにぎわい創出	1 レンタサイクルの利便性向上	民間事業者 山口県 下関市	計画	→										・市と民間事業者において7箇所を実施。	・事業者及び、市関係各所にて継続して実施する。
				進捗	→											
		2 駅周辺でのイベントの開催	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										・(地域団体)エキマチ下関推進協議会にてランチタイムコンサートやマルシェ等を定期的に開催。 ・(地域団体)安岡地区まちづくり協議会、よしみ商工振興会等の駅前イベントが開催。 ・(JR)10月に幡生駅において鉄道ふれあいフェスタ、12月に梅ヶ峠駅において本州最西端駅のPRイベントが開催。 ・(交通対策課、JR)山陰本線の利用促進として駅舎カード配布イベントを開催。 ・(サンデン)H30.11～H31.2シーモール下関・下関大丸と共同企画(買物をされた方に100円乗車券を進呈)を実施。	・継続して実施する。
	進捗			→												
	3 商店街(商業施設)と公共交通のタイアップ	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン)H30.11～H31.2シーモール下関・下関大丸と共同企画(買物をされた方に100円乗車券を進呈)を実施。	商店街とのタイアップにより、公共交通利用者の一定需要が見込まれれば、継続して実施する。	
			進捗	→												
	施策 - 外出機会の促進	1 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示による公共交通の割引	交通事業者	計画	→										・(サンデン)対象者に割引を実施。	・継続して実施する。
				進捗	→											
		2 障害者福祉タクシー	下関市	計画	→										・(障害者支援課)対象者のタクシー料金一部助成を実施。	・継続して実施する。
進捗				→												
3 いきいきシルバー100		下関市	計画	→										・(長寿支援課)対象高齢者の公共交通利用料金100円制度を期間限定で実施。	・継続して実施する。	
	進捗		→													
4 移動制約者に対する助成制度	交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン・ブルーライン)夏休み等長期休みの児童に対し、50円バスを実施。また、高齢の免許返納者に対しフリーバスの割引を実施。	・継続して実施する。		
		進捗	→													
5 生活バス1コイン化	下関市	計画	→										・H30.4.2生活バス1コイン化(100円)の運行を開始。 ・1コイン化後の反響や効果を確認するため、アンケート調査を実施。	・利用状況を注視しながら利用促進等に取り組む。		
		進捗	→													
施策 - 公共交通利用者負担の軽減	1 ひとり親家庭のJRの通勤定期乗車券割引制度	交通事業者 下関市	計画	→										・(子ども家庭支援課)対象の世帯に対し、通勤定期にかんして3割引を実施。	・継続して実施する。	
			進捗	→												
	2 離島住民の介護サービス利用者へ運賃助成	下関市	計画	→										・(介護保険課)六連島、蓋井島に居住する対象者の渡船運賃助成を実施。	・継続して実施する。	
			進捗	→												
	3 運賃体系の検討や割引サービス拡大検討	交通事業者 下関市	計画	→										・バス路線の再編と併せて検討を実施。	・バス事業者と協議し、乗換拠点整備に伴う乗継の割引などの運賃設定について再編実施計画に反映する。	
			進捗	→												

下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



【平成30年(2018年)】

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年(平成30年)度の実施内容	今年(令和元年)度の実施内容	
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)						
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年			
みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	施策 - 公共交通と連携した観光振興の促進	1 山陰本線を活用した利用促進	交通事業者 下関市	計画	→										・(JR)12月に梅ヶ峠駅において本州最西端駅のPRイベント実施。 ・(交通対策課、JR)山陰本線の利用促進として駅舎カード配布イベントを開催。	・継続して実施する。	
		2 割引切符や企画切符の周知・拡充	交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン)休日おでかけ1dayバスや、関門周遊バスポート等、割引切符を販売。	・継続して実施する。	
		3 観光客に特化した移動支援	交通事業者 下関市	計画	→										(観光政策課)・10～11月の毎週土曜日に角島大橋や道の駅北浦街道豊北等を周遊する絶景バスツアーを実施した。好評であったため増便による対応を行った。 また、国の地方創生推進交付金を活用し門司港レトロ地区や下関地区の夜景景観を周遊する「関門海峡ぐるっと夜景バス」を10～3月まで80回程度運行。 ・観光列車「のはなし」の利用促進とおもてなしの実施。	・継続して運行を行い、観光客誘致を推進していく。	
自動車依存から公共交通利用への転換を図るための活動の実施	施策 - 公共交通利用の促進	1 パーク&ライド、キス&ライドの推進	下関市	計画	→										・(JR)下関駅パーク&ライド実施。 ・(豊北総合支所)滝部駅のパーク&ライドは、1日あたり5台程度の利用がある。 ・キス&ライドは、各駅における送迎スペースが利用されている。	・利用の促進を図り、継続して実施する。	
		2 サイクル&レールライド、サイクル&バスライドの推進	下関市	計画	→										・サイクル&レールライドは、鉄道駅周辺に整備された駐輪場を利用して行われており、本庁管内における駐輪場の稼働率は43%となっている。 ・サイクル&バスライドは、長府・王司・清末の国道等に駐輪場が設置されている。	・利用の促進を図り、継続して実施する。	
施策 - 環境負荷の低減	施策 - 環境負荷の低減	1 ノーマイカーデーの実施	下関市	計画	→										・(環境政策課)CO2負担の少ない公共交通機関の利用促進策を実施。 参加事業所数：19事業所 参加者数：2,898人	第2次下関市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の基本施策1 省エネライフスタイルの実践 アクション2に掲げる施策として、下関市ノーマイカーデーを実施する。内容は以下のとおり。 ・6月と10月の第3金曜日の年2回に集中的に実施。 ・バス運賃が1乗車ワンコインの100円となり、6月は下関飲食組合主催のドリンクウォーク、10月は山口県環境政策課の実施している県内一斉ノーマイカーデーと連携して実施する。 ・普及啓発を目的としてECOバス利用によるサービス提供をご協力いただける飲食店、店舗等を「下関市ノーマイカーデー協賛店」として募集。	・継続して実施する。
		2 低公害車の導入促進	交通事業者	計画	→										・(サンデン)低公害車仕様のノンステップバス1台を導入。	・継続して実施する。	
施策 - 意識啓発イベントの実施	施策 - 意識啓発イベントの実施	1 交通安全教育等の実施	地域団体 交通管理者 下関市	計画	→										・(警察署)交通安全に関するイベント、キャンペーンを実施。	・継続して実施する。	
		2 公共交通に関するイベントやキャンペーンの実施	地域団体 交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン)H30.4.22山口県、バス協会が実施する「やまぐちバス博」を長府ゆめタウンにて開催。 ・(サンデン)H30.11菊川文化産業祭で、バス・生活バスを展示。 ・(サンデン)H31.3はいからっと横丁でのバス車両展示。	・イベントにおいて、公共交通の利用促進PRを継続する。	
		3 モビリティ・マネジメントの実施	地域住民 地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン)小学生、高齢者、留学生等を対象にバスの乗り方教室を定期的に実施。	・自治会単位等、新規のバスの乗り方教室の開催ができるように募集しており、継続してモビリティマネジメントに取り組む。	

下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



[平成30年(2018年)]

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年(平成30年)度の実施内容	今年(令和元年)度の実施内容
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
自動車依存から公共交通利用への転換を図るための活動の実施	施策 - 交通に関する情報提供	1 PR時刻表等の作成(JR山陰本線、関門シティ)	下関市	計画	→										・JR山陰本線「のはなし」ペーパークラフト付時刻表、及び関門シティ時刻表を作成。	・継続して実施する。
				進捗	→											
		2 まちなび下関の発信	下関市	計画	→										・主な駐車場の位置や空き状況について情報を発信。	・継続して実施する。
				進捗	→											
		3 総合案内情報の発信検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→			→							・(サンデン)城下町長府バス停、東駅バス停、小月駅バス停、山の田バス停にデジタルサイネージを設置。 ・(サンデン)西鉄バスと共同してパンフレットを作成。	・継続して情報発信を行うほか、バスマップの作成に取り組む。
	進捗			→												
	4 インターネットにおける公共交通事業のPR	下関市	計画	→			→							・市のホームページにおいて生活バスサイトの更新や鉄道の利用促進関係のサイトを充実させた。また、広報公聴課等のFacebookを活用して広く周知を行った。	・市などのホームページやSNSを活用したPRを充実させる。	
			進捗	→												
	5 トータルナビ事業者との連携強化	交通事業者 下関市	計画	→			→				→			・(サンデン)「駅すばあと」等に一部対応。	・さらにトータルナビとの連携を強化し充実させていく。	
			進捗	→												
施策 - 公共交通ニーズの把握	1 市民へのアンケートの実施	下関市	計画	→			→							・(企画課)市民実感調査において「公共交通の整備」についての評価を毎年実施。 ・H30.9生活バスのアンケート調査を実施した。 ・バス路線再編に関する基礎調査業務において、路線バスの利用者へヒアリング調査を実施する。	・市民実感調査の評価のほか、潜在需要が見込まれる自治会や、コミュニティ交通が導入可能な自治会等にアンケート調査を実施し、公共交通ニーズの把握に努める。	
			進捗	→												

目標指標 進捗管理シート

【目標指標の順番】〔評価する際の確認年次〕	目標年次
目標指標の項目	現状値 目標値

目指す姿の実現

【目標指標1】〔10年後〕 2028年まで
代表交通手段における公共交通分担率 9.8% 10.7% (増加)

10年後に確認。

【目標指標2】〔10年後〕 2028年まで
代表交通手段における自動車分担率 66.7% 65.8% (減少)

10年後に確認。

【目標指標3】〔10年後〕 2028年まで
自動車を運転できない人の外出率 77.7% 81.9% (増加)

10年後に確認。

「使える」公共交通の実現

【目標指標4】〔毎年〕 2028年まで
人口に対するバス利用率 13.6% 15.1% (増加)

2018年度(平成30年度)実績: 13.3%

【目標指標5】〔毎年〕 2028年まで
人口に対する鉄道利用率 9.7% 10.8% (増加)

2018年度(平成30年度)実績: 9.8%

【目標指標6】〔毎年〕 2028年まで
公共交通カバー率 76.8% 84.8% (増加)

2018年度(平成30年度)実績: 76.8%

【目標指標7】〔毎年〕 2022年まで
路線バス観光きっぷの販売枚数 38,000枚/年 58,000枚/年（増加）

2018年度（平成30年度）実績：39,500枚/年

【目標指標8】〔毎年〕 2022年まで
観光客数 653万人/年 1,000万人/年（増加）

2018年（平成30年）実績：700万人/年

【目標指標9】〔毎年〕 2020年まで
人身事故発生件数 1,395件/年 1,200件/年 以下（減少）

2018年（平成30年）実績：1,025件/年

みんなで公共交通の維持

【目標指標10】〔毎年〕 2028年まで
バスの定期券販売枚数 48,000枚/年 48,000枚/年（現状維持）

2018年度（平成30年度）実績：47,400枚/年

【目標指標11】〔毎年〕 2028年まで
市民アンケートによる満足度 3.212 3.569（増加）

2018年度（平成30年度）調査：3.145

令和元年度 下関市地域公共交通会議（第1回）
議事録（概要版）

令和元年6月24日（月）13：30～

下関市唐戸町4-1 カラトピア5階会議室

1 開会

- ・新たに就任した委員の紹介
- ・配布資料の確認

2 会長挨拶

- ・会長挨拶
- ・出席人数と会議成立の報告
- ・議事進行の説明

3 議事

(1) 平成30年度市町村運営有償運送の運行状況について

- ・下関市生活バス
- ・下関市外出支援サービス

資料① 平成30年度市町村運営有償運送下関市生活バス・下関市外出支援サービスの運行状況について

- ・①-1 下関市生活バス 全体路線図
- ・①-2 下関市生活バス 路線概要
- ・①-3 下関市生活バス 利用者数と人口の推移
- ・①-4 市町村福祉輸送(下関市外出支援サービス)の実績について

事務局：

(資料①を用いて平成30年度市町村運営有償運送の運行状況について説明)

事務局（菊川）：

5月27日に菊川総合支所において、下関市と株式会社ファミリーマートが、ファミリーマート店舗内の一部をバスの待合所として利用するための協定を締結しました。

この協定に基づき、岡枝バス停に隣接しておりますファミリーマート下関菊川下岡枝店のイートインコーナーをバス待合所としての利用が始まっており、岡枝バス停における生活バスと路線バスの乗り継ぎの際に生じる待ち時

間を待合所の方で過ごせていただけるようになり、利便性の向上が図られるものと考えておりますので、合わせてご報告させていただきます。

事務局（豊田）：

4路線全てに言えることですが、近年利用者数が減少傾向にありましたが、平成30年度は1人当りの利用回数が増加しております。

平成30年度の取り組みについては、生活バスに対する住民意識及びニーズを把握し、ワンコイン化（100円）を改めて周知することで、利用者の増加に繋がるようアンケート調査を実施いたしました。また、高齢者の利用が多いことから、9月の敬老会でチラシの配布等の啓発活動を行いました。

アンケート調査の結果、「いつかは利用したいが、今は車の運転ができるので利用しない」という意見が多数でした。実態として、平成30年度は前年度より年間の利用者数が増加しましたが、新たに生活バスを利用した方は、身体的な理由や、1回限りの乗車など、100円化後も新規利用者の大幅な増加には繋がっておりません。

今後の取り組みとしては、関係自治会への啓発チラシの回覧を行う等、未利用者への啓発活動の充実による新規利用者の獲得や、利便性向上に向けたニーズの確認など路線維持に向けた取り組みが必要不可欠と考えております。

事務局（豊北）：

利用者増の要因は、ワンコイン化によるものと思われれます。運賃が安価となったことから、分母となる実利用者が増えたことでもあります。生活バス利用者の利用頻度の増加が大きく影響していると考察いたします。

各公共交通機関におかれましてはダイヤ改正等を行い、通院や通勤、買い物等に公共交通を利用いただけるよう利便性の向上に努めていらっしゃいますが、豊北生活バスにおいても、利便性を確保しながら利用促進を図るため、3月に改正されたJRダイヤに合わせ、接続しやすいよう運行時刻を見直し、JR・路線バス・生活バスのダイヤを1冊にまとめた時刻表を作成、周知を含め、駅や沿線自治会等へチラシを配布いたしました。

しかしながら1台での運行であるため、全ての公共交通機関にうまく接続させることや、運行路線の新規追加など、ニーズの全てをカバーできないのが実情であり、利用者確保だけでなく、利用者目線での運行形態が重要な課題となっています。

特に、山間部の主要道路を路線とする北宇賀・滝部線においては、利用者や沿線住民の方から「自宅からバス停までが遠いため利用しにくい」「運行本数が少ない」「スーパーに行っても待ち時間が長い」などのご意見もいた

だいております。

今後も、こうした利用者ニーズに傾聴し、より利便性の高い交通サービスを提供できるよう努めてまいりたいと考えております。

事務局（長寿支援課）：

外出支援サービスの実績としましては、利用者数（延べ輸送人員）の推移をお示しいたします。グラフの棒の長さで読み取っていただけますとおり、平成30年度は前年度と比較し、利用者数が減少しています。

減少した主な理由は、利用者が施設に入所したこと及び死亡したことによるものです。利用者一人一人の利用回数の増減により延べ輸送人員は大きく変動しているところです。

介護保険制度の地域包括ケアシステムが、高齢者が住み慣れた地域で、できる限り暮らし続けられることを目指していること、及び今後のさらなる高齢化率の上昇を鑑み、本市としましては、外出支援サービスの維持が必要と考えております。

委員A：

豊田地区はデマンド運行ですが、利用者の増加によって、運行回数が増加したのか、1便当りの乗客数が増加したのか、どうか。

事務局（豊田）：

運行回数についてのデータは分析できていなかった。

会長：

今の質問については、議事2「地域内フィーダー系統確保維持計画について」資料②の、表1別紙「各根拠資料」が回答になるのではと思われる。これを見ると、運行回数が増えたというよりは、1便あたりの乗車人数が増えたのではと推測される。

（2）地域内フィーダー系統確保維持計画について

資料② 地域内フィーダー系統確保維持計画について

- ・生活交通確保維持改善計画書
（地域内フィーダー系統確保維持計画を含む）
- ・要綱による表1
添付資料（豊田町・菊川町）
生活バス系統図、路線図、概要一覧、時刻表

事務局：

本計画の期間は、令和2年度から令和4年度の3年間となっており、計画名称は「下関市地域内フィーダー系統確保維持計画」です。以下、計画書の項目ごとに記載内容の要点についてご説明いたします。

項目1の【地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性】については、豊田、菊川地域のデマンド型の生活バスの目的及び必要性をお示ししています。

項目2の【地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果】については、計画期間であります令和2年度から令和4年度における目標及び効果をお示ししております。

昨年度の計画では、令和元年から令和3年までの3年間で15%の利用者数増加を見込み、毎年5%ずつの利用者数増加を目標としておりました。現在、豊田、菊川地域の人口は、毎年1.6%ずつの減少傾向にありますが、令和3年までの目標は昨年度計画通りとし、令和4年度の目標につきましては、令和3年度の利用者数維持を目標として定めております。

効果といたしましては、生活バスを維持することで日常生活に必要な移動手段の確保が行われることを記載しております。

項目3の【2の目標を達成するために行う事業及びその実施主体】については、実施主体は「下関市」です。事業については、平成30年4月2日に運行を開始した、1乗車につき料金100円の継続や、利用促進としてチラシ等の配布を実施いたします。また、ワンコインで100円となったことをPRするためのステッカーを生活バスに貼り付けて、積極的にPRを行うこととしております。

項目4の【地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者】については、6ページの次にあります表1をご覧ください。国の示される様式に沿って作成した資料を添付しており、豊田、菊川地域の5路線における「運行系統名」及び計画運行日数、回数を記載しています。計画運行日数は292日です。計画運行回数につきましては、次ページの別紙のとおり、過去の運行回数から算出しております。

添付資料として、「運行系統図」「運行系統の概要」「チラシ」「時刻表」を添付しております。

続きまして、計画書の項目5【地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者】、項目6【補助金の交付を受けようとする補助対象事業者】については、生活バスを運行しております「下関市」を記載しております。

項目7から11につきましては、該当ありませんので、説明は省略させていただきます。

項目 12 につきましては、表 5「地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要」を添付する事となっておりますが、現在、様式等国の方針が定まっておらず、こちらについては国からの指導により、様式等定まり次第、別途提出予定です。

項目 13 から 16 につきましても、該当ありませんので、説明は省略させていただきます。

項目 17 の【協議会の開催状況と主な議論】については、当会議の開催状況等をお示ししております。

項目 18 の【利用者等の意見の反映状況】については、各地域における利用者等の意見の反映状況でございます。近年では昨年度にアンケートを実施し、生活バス全体で 4,944 枚を配布、1,973 枚の回収で、回収率 39.9%となっております。利用目的や利用時間帯等を調査するとともに改善意見を伺っており、今後、アンケートをもとに、利用者等の意見の反映について検討していきたいと考えております。

項目 19 の【協議会メンバーの構成】については、当会議のメンバー構成を記載しております。

以上、地域内フィーダー系統確保維持計画の内容でございます。

本市といたしましては、今後ともデマンド型の運行について、国の支援をいただき維持していきたいと考えております。ご審議のほど、よろしく願います。

会長：

議事①で生活バスの運行状況を説明してもらいましたが、この内、デマンド運行路線である、豊田地域 4 路線と、菊川地域 1 路線については、国から運行費の支援が受けられるということで、国の要綱にそって、補助金を申請するという内容でありました。

ご質問のある方は挙手をお願いいたします。

それでは、本日の議事（2）地域内フィーダー系統確保維持計画については承認ということでよろしいでしょうか。拍手をもってご承認ください。

<委員拍手>

（3）下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について

資料③ 下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について

- ・ 下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画)
 施策進捗管理シート
- ・ 目標指標 進捗管理シート

事務局：

各施策の進捗状況につきましては、前回、平成30年度第5回の当会議にて、平成30年4月から12月までの取組状況を報告させていただきました。本日は、その後平成31年1月から3月までに進捗があった施策についてのみ説明させていただき、後半は、平成30年度目標指標の評価について報告させていただきます。

施策の方向性1「鉄道・路線バスを軸とした公共交通ネットワークの構築」の①の1、バス路線の再編につきまして、平成30年度は、バス路線再編に関する基礎調査業務を発注し、路線バスの乗降データの視覚化や利用者のヒアリング調査などバス路線再編の整備検討等、大枠を検討する資料作成を行いました。今年度は、再編実施計画の策定を予定しております。また、全体で60の施策の内、循環バス導入の検討や乗換拠点の検討等、6つの施策をこの「バス路線の再編実施計画」と併せて検討する施策としております。

施策の方向性3「みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成」①の1、ノンステップバスの導入促進について、サンデン交通株式会社にて平成30年度中にノンステップバス12台が導入され、導入率は61.5%となりました。

①の7「鉄道駅施設の改良促進」につきまして、1日の利用者数が3,000人以上のバリアフリー未整備駅のバリアフリー化について、鉄道事業者と協議を開始いたしました。今年度も引き続き継続して計画を策定予定です。

12「貨客混載のバス運行の導入検討」につきまして、サンデン交通株式会社において平成29年2月より高速バス福岡線で小荷物輸送サービスを行ってまいりました。需要が少ない状況であった事と合わせ、集荷拠点として使用していた施設の廃止により、平成30年度末をもって終了となっております。今年度におきましても、新たな小荷物輸送取組の可能性について検討していき、下関市生活バスでの取り組みとして、農家が道の駅等へ出荷する野菜などの輸送について検討していきたいと考えております。

施策③の1「歩道の整備拡幅」について、平成30年度実施内容については、前回会議報告内容と変更はございません。今年度実施内容につきまして、市道本村・西山線交通安全施設等整備工事により、歩道及びバス停車帯を整備予定としております。

施策の方向性4「自動車依存から公共交通利用への転換を図るための活動の

実施」②の1「ノーマイカーデーの実施」について、下関市ではCO2負担の少ない公共交通機関の利用促進策として、ノーマイカーデーを実施いたしました。普及啓発を目的としたエコパスを発行し、提示によるサービス提供についての参加事業者数は、平成30年度は19事業所、参加者数は2,898人となっております。今年度につきましても、継続して、6月と10月に実施し、路線バスの1乗車100円化や、下関飲食組合主催のドリンクウォークも開催されております。

施策④の3「総合案内情報の発信検討」について、サンデン交通株式会社により、デジタルサイネージが増設されました。平成29年度の下関駅、唐戸の2ヶ所に加え、平成30年度には、城下町長府バス停、東駅バス停、小月駅バス停、山の田バス停の4ヶ所に設置され、今年3月より運用を開始しております。今年度につきましても継続して情報発信を行うほか、バスマップの作成に取り組む予定です。

平成30年度の施策の実施内容については以上です。

続きまして、目標指標の評価について説明させていただきます。

目標指標全11項目は、大きく3つに分かれており、1つ目「目指す姿の実現」2つ目「使える公共交通の実現」3つ目「みんなで公共交通の維持」となります。

本日は、確認年次が「毎年」となっている「使える公共交通の実現」目標指標4から9と、「みんなで公共交通の維持」目標指標10から11について報告させていただきます。

目標指標4「人口に対するバス利用率」につきましては、2018年度実績は、約13.3%となりました。目標設定時の2017年度利用率13.6%から減少する結果となっておりますが、今後のバス路線再編実施計画により、利便性の向上を目指します。

目標指標5「人口に対する鉄道利用率」につきましては、2018年度実績は約9.8%となり、目標設定時の利用率9.7%から増加となりました。今後も、乗換拠点の整備や鉄道サービスの向上など、関連施策の進捗を図る事を目指します。

目標指標6、公共交通カバー率につきましては、鉄道やバス等の公共交通サービスを受けることができる地域として、当該計画では、バス停から半径300m、鉄道駅から半径800m圏内の地域における人口が、市内の総人口に占める割合を示しております。2018年度実績は、目標設定時と同じく76.8%で推移しております。

目標指標7、路線バス観光きっぷの販売枚数につきましては、2018年度は約3万9,500枚であり、計画策定時の販売枚数3万8,000枚から増加となっ

ております。

目標指標 8、観光客数につきましても、2018 年実績は約 700 万人となり、目標設定時の 653 万人から増加となっております。下関市では「下関市観光交流ビジョン 2022」にて観光客数 1,000 万人、宿泊客数 100 万人を数値目標として掲げており、今後も利便性の高い公共交通サービスの提供により、観光きっぷの販売枚数並びに観光客数の増加を目指します。

目標指標 9、人身事故発生件数につきましては、2018 年は 1,025 件となりました。目標設定時 2017 年 1,395 件から、2020 年までに 1,200 件以下とすることを目標としておりましたが、すでに達成する結果となっております。今後につきましても自動車から公共交通等への転換が図られ、自動車交通量の全体としての減少から、さらなる人身事故発生件数の減少を目指します。

目標指標 10、バスの定期券販売枚数につきましては、目標設定時の 4 万 8,000 枚の維持を目標としておりましたが、2018 年度は 4 万 7,400 枚と減少しております。バス路線再編実施計画による利便性の向上から、自動車からバスへの転換が図られることで、目標枚数を目指します。

目標指標 11、市民アンケートによる満足度につきましては、市民実感調査に基づき「公共交通の整備」に関する満足度を目標指標としています。2018 年度は満足度 3.145 と、目標設定時の 3.212 から減少する結果となりました。さらなる公共交通ニーズの把握に努め、関連施策の進捗を図り、満足度の向上を目指します。

以上で、下関市総合交通戦略施策の及び目標指標の進捗報告とさせていただきます。

会長：

目標指標 11「市民アンケートによる満足度」については下がった結果となっておりますが、その理由は何が考えられるか。

事務局：

市では毎年、市民実感調査というアンケートを行っています。平成 31 年 2 月に実施された数値結果を今回の満足度として使用している。

会長：

下がっているのは残念な事であり、実施アンケート項目を把握する事で対策の検討へ繋がるものでもあるので、情報収集に努めていただければと思う。

副会長：

設問は把握しているか。

事務局：

詳細な設問は把握できていないが、「公共交通の整備」という項目に対して市民が付けた点数を満足度としている。満足度に合わせて重要度も低く、市民にさほど重要と思われていない点についても厳しく受け止め、公共交通について考えていかなければと思う。

会長：

重要度と満足度を6段階評価した平均値であったと思うが、満足度が高くないという結果に対して、しっかり取り組むべきと思う。

委員A：

「貨客混載のバス運行の導入検討」について、生活バスでの荷物の輸送検討が上がっているが、協議の場はこの下関市地域公共交通か、又は別の協議会となるか。

事務局：

生活バスでの貨客混載については、菊川町での実施を検討している。その内容については、当交通会議で協議していただきたいと考えている。

委員A：

自家用有償旅客運送である生活バスで荷物を運んで料金を取る場合は、荷物を運ぶための有償運送登録が別途必要であり、そのためには地域の協議会での議論をした上での申請が必要であることを把握しておいていただきたい。

事務局：

この件については、まだ検討を始めたばかりであるため、今後詳細について詰めていきたい。

会長：

いただいたご意見につきましては、進捗を図っていく上で、大変貴重な意見として受け賜ります。事務局の方で進捗管理の徹底をよろしく願います。

4 閉会

事務局：

当会議の今後の予定といたしましては、今年の12月ごろ、「生活バスの運行に関する事業評価」についてご報告させていただきたいと考えております。開催通知につきましては、別途文書にてお知らせいたしますので、よろしくお願いいたします。

また、この他にご審議いただく案件が出てまいりましたら、その都度、ご連絡させていただきます。本日は、ありがとうございました。